

3. 事業報告書

事業報告書

令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1. 令和4年度の総括

我が国の農業は、依然として残る新型コロナウイルス感染症の影響や深刻化する国際情勢と為替相場の急激な円安が農業分野においても悪影響を及ぼし、肥料・飼料をはじめ、農業資材価格が高騰するなど想定外のリスクが生じ、農業経営を取り巻く環境は厳しさを増しています。

また、近年は頻発する地震、数十年に一度といった台風や集中豪雨等の大きな被害をもたらす自然災害が全国各地で発生しており、農業者の経営努力だけでは避けることができないリスクに対するセーフティネットがより一層求められています。

このような情勢下において、当組合は令和4年4月に北海道1組合として新たな一步を踏み出し、農業共済綱領に掲げる「いつも農家のことを考えて働こう」を第一に組合員との接点を大切にしながら、農業共済と収入保険（以下、農業保険という）で農業者の経営を総合的に補償し、各々の経営状況等に即応した最適なセーフティネットとしての機能を十分に発揮する事業運営基盤の確立に向け、農業保険の推進に努めたところであります。

昨年の道内は、融雪が順調に進み4月から5月は平年並みで推移し、6月から8月は低温・寡照・少雨と断続的な降雨等、地域によって天候が変動しましたが、その後は総じて比較的好天で推移しました。

水稻は、一部の圃場で生育不良や大雨による冠水被害が発生しましたが、7月上旬から出穂期以降の天候も高温・多照傾向で経過したことから登熟も順調に推移し、作況指数「106」と全国で唯一の「良」となりました。麦は、秋播小麦が7月の風雨による倒伏で子実の充実不良や天候不順による細麦、コムギなまぐさ黒穂病の発生等により、作柄は平年を下回りました。畑作物の令和3年産は、6月から8月にかけての高温・少雨により、ばれいしょに塊茎肥大不良、たまねぎに球肥大不良、豆類等で着莢数不足となり、令和4年産は、てん菜に褐斑病・黒根病の発生に伴う減収や糖度低下による被害が発生したほか、他の作物においても断続的な降雨による品質等への影響はありましたが、総体的に平年並の作柄となりました。

果樹は、台風11号の影響による落果・傷果被害の発生、園芸施設は、低気圧の通過による風害が発生しました。

この結果、家畜共済を除く共済金は118億1,063万円（3年産水稻青色申告調査等による被害1億7,301万円を含む）、麦39億2,548万円、畑作物74億4,154万円（3年産出荷数量等調査、青色申告書等調査による全相殺方式、地

域インデックス方式による被害を含む)、果樹 12 万円、園芸施設 2 億 7,048 万円の支払いとなりました。

一方、家畜共済では、死廃事故頭数は前年度より若干増加しましたが、個体評価額の低下のため支払共済金は減少しており、病傷事故は、事故件数・支払共済金ともに前年度を下回り、支払共済金の総額は 307 億 4,593 万円（過年度分支払共済金 32 億 9,170 万円を含む）となりました。

(1) 農業保険の加入率向上によるセーフティネットの拡充

農業保険への加入要件を整理した農業者リストの整備を行い、農業者に対して制度の仕組みや改正内容等を十分に説明し、継続加入の確保と新規加入の拡大を推進しました。また、未加入要因の緻密な分析による加入推進方策の構築と加入意思の全戸確認を行うとともに、地区別懇談会等を通じて農業保険の理解浸透に努めました。

(2) 農業保険の適正実施

コンプライアンス基本方針に基づき、法令・要綱等を遵守し、制度研修会等を通じて職員個々が制度の理解を深め、農業保険の適正な実施に努めました。

また、J A 等集荷取扱業者に売渡数量等データの早期提示協力を求めて、共済金の適正・早期支払いを実施しました。

(3) 損害防止事業の効果的实施

生産過程で発生するリスクの低減に寄与するため、損害防止用農業機械貸付事業及び家畜損害防止事業の円滑実施に努めたほか、関係機関との連携強化を図りながら効果的な損害防止事業を実施しました。

(4) コンプライアンス態勢及びガバナンスの強化による執行体制の整備

農林水産省が示す「農業共済団体に対する監督指針」を踏まえ、組織運営の透明性及びガバナンスの強化を図るため、組織運営体制の確立と法令等に沿った業務運営の実行に向けたコンプライアンスの遵守及びコンプライアンス・プログラムの実践に努めました。

(5) 組織運営基盤の強化

将来に亘り安定的な組合運営に資するため、農業保険の普及・定着に向けた取り組みに配意すると共に、適切な余裕金の運用かつ効率的な事務処理と職員の人材育成に努めながら、新組合としての組織運営基盤の強化に取り組みました。

また、各部署における業務運営・管理状況等については、監事と緊密に連携を保ちながら内部監査を実施しました。

(6) 合併に伴う諸課題の改善

合併により新たに洗い出された諸課題の改善を、組合の最重点事項と位置づけ、組合運営の現状分析と今後の事務費賦課金単価及び診療諸料金等の設定の見直し、職員の採用並びに適正配置計画の策定、家畜一般損害防止事業の展開方法の検討を行い、令和 5 年度からの本格的な財務健全化計画の準備に取り組みました。

2. 農作物共済

(引受関係)

(1) 水稻

水稻の引受は、米の需要量情報による作付見込み及び収入保険への移行を加味した引受計画を設定した結果、前年より10,803ha減の52,806haとなり、有資格面積に対する引受率は93.1%、事業計画面積52,390haに対して416ha上回りました。総共済金額は、引受面積の減少及び単位当たり生産金額の低下により、前年より131億1,526万円減の540億7,320万円となりました。

(2) 麦

麦の引受は、前年より215ha増の111,175haとなり、有資格面積に対する引受率は98.9%、事業計画面積107,402haに対して3,773ha上回りました。総共済金額は、単位当たり生産金額の低下により、前年より39億3,939万円減の788億2,466万円となりました。

令和5年産秋播小麦の引受面積は、前年産より1,240ha減の94,476haとなりました。

(被害及び損害評価関係)

(1) 水稻

は種作業は平年並に始まり、移植作業は平年より1日早く終了し、5月中の生育は順調に推移しました。活着期は1日早まりましたが、分げつ始は平年並となりました。6月上旬は低温・寡照であったことで遅植えの圃場で苗の活着、分げつが緩慢となりましたが、6月下旬になると気温の上昇に伴って生育が回復し、茎数は平年より多くなりました。幼穂形成期は平年並で、冷害危険期（7月2半旬から4半旬頃）の気温が平年並から高く推移したことから稔実障害は回避されました。また、7月中旬の寡照・多雨により、生育は軟弱・徒長傾向となりましたが茎数は平年並となりました。7月中旬から下旬は気温が平年並からやや高く、出穂期は平年より2日早くなり、出穂・開花も順調に進み、稔実歩合は平年並となりました。8月中旬の降雨・強風により、一部地域で倒伏が発生しましたが、その後は好天となり、登熟は順調に進み、成熟期は平年より3日早くなりました。成熟期における穂数は平年並でしたが、穂長はやや長く、1㎡当たりの籾数は平年並からやや多くなり、外観品質もおおむね良好でした。

被害は、6月上旬及び7月中旬の低温・寡照の影響により生育不良となった圃場があったほか、道南・胆振管内の一部圃場でいもち病が発生しました。

また、道南管内を中心に6月及び8月に大雨があり、特に8月15日から16日の大雨では主にむかわ町、せたな町、今金町において水田の冠水が発生しました。

損害評価の結果、税申告書等調査を除いた支払共済金は6,172万円（金額被害率0.4%）となり、半相殺方式の共済金527万円を11月30日、税申告書等調査を除く全相殺方式、品質方式の共済金5,645万円を3月28日に支払いしました。

(2) 麦

秋播小麦は、は種作業は平年より2日早く出芽は良好となりました。融雪は順調に進み、起生期は平年より2日遅くなったものの全道的に雪腐病による廃耕は僅少でした。起生期以降の気象状況は概ね順調に推移し、草丈はやや長く、茎数は多い状況となり、幼穂形成期は2日早まりました。止葉期、出穂期とも平年並に推移し、出穂期から成熟期までの登熟期間は平年並となりました。

また、成熟期の穂数は平年並、稈長はやや長く、穂長は平年並となりましたが、十勝管内を中心に7月中旬の降雨による倒伏が発生したことから、子実の充実が不良となりました。収穫作業は、平年より2日早く始まり、1日早く終了しました。収量は平年を下回り、地域によっては登熟期間中の天候不順により細麦傾向となりました。

春播小麦、大麦、裸麦は、融雪がやや早かったことから、は種作業は地域により平年並かやや早く、出芽は平年並となりました。6月の低温により生育はやや緩慢となりましたが、出穂は平年並に推移しました。稈長及び穂長は平年並でしたが、穂数は平年より多く、その後も生育は順調に推移し収穫はやや早かったものの、一部地域では風雨による倒伏が発生しました。収量については、春播小麦、二条大麦、裸麦は平年を下回り、六条大麦は平年を上回りました。

被害は、風雨による倒伏に伴い子実の充実が不良となり、細麦により減収した圃場がありました。秋播小麦においては、なまぐさ黒穂病が発生しましたが、すき込み等を行った圃場は前年より減少しました。

損害評価の結果、支払共済金は39億2,548万円（金額被害率5.0%）となり、全相殺方式及び災害収入共済方式の共済金を12月26日に支払いました。

農作物共済引受実績 (水 稲)

項 目 統括 センター名	引 受 方 式	組合員数	引 受 面 積		引 受 収 量	kg当たり 平 均 共済金額	基準生産金額
			本 年 度	前年産対比 増減 (△)			
		戸	a	a	kg	円	円
み な み	半 相 殺	704	319,770	△ 184,168	12,712,144	181.00	
	全 相 殺	980	638,947	△ 47,782	30,495,719	202.32	
	品 質	34	30,645	△ 1,301			383,893,995
	地 域 インデックス	191	107,598	18,810	5,115,704	206.89	
	計	1,853	1,096,960	△ 219,634	48,323,567	197.20	383,893,995
道 央	半 相 殺	1	154	△ 59	6,191	4.00	
	全 相 殺	1,139	580,602	△ 19,086	31,506,294	116.23	
	品 質	3,365	3,541,561	△ 838,246			44,406,766,125
	地 域 インデックス	22	19,918	2,452	948,699	206.44	
	計	3,860	4,142,235	△ 854,939	32,461,184	118.84	44,406,766,125
十 勝	半 相 殺	5	728	△ 406	27,383	213.00	
	全 相 殺	2	413	413	15,038	213.00	
	計	7	1,141	7	42,421	213.00	0
オホーツク	半 相 殺	9	4,152	△ 33	182,395	208.59	
	全 相 殺	16	11,310	△ 180	530,356	210.04	
	品 質	48	24,841	△ 5,532			280,778,329
	計	73	40,303	△ 5,745	712,751	209.67	280,778,329
合 計	半 相 殺	719	324,804	△ 184,666	12,928,113	181.38	
	全 相 殺	2,137	1,231,272	△ 66,636	62,547,407	159.02	
	品 質	3,447	3,597,047	△ 845,078			45,071,438,449
	地 域 インデックス	213	127,516	21,263	6,064,403	206.82	
	計	5,793	5,280,639	△ 1,080,310	81,539,923	166.12	45,071,438,449
前 年 産 実 績		6,884	6,360,949	△ 2,127,850	90,778,179	169.98	57,538,583,648

- (注) 1. 計は、端数処理の関係で積み上げとは必ずしも一致しない。
2. 組合員数の計は、実組合員数を示す。
3. 有資格面積は、収入保険移行者を除いた面積を示すが、端数処理の関係で「引受面積／有資格面積」が100%を超える場合もある。
4. 前年産対比増減は、みなみ統括センターにて前年引受のあった「一筆方式」を含めて算出したため積み上げとは一致しない。

kg当たり 平均 生産金額	共 済 金 額	総共済掛金	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)	有資格 面 積	引受面積 有資格 面 積
円	円	円	円	円	円	ha	%
	2,300,953,535	32,956,028	16,478,217				
	6,169,915,230	112,359,363	56,179,950				
211.26	344,960,551	4,793,976	2,396,997				
	1,058,364,246	10,498,768	5,249,433				
211.26	9,874,193,562	160,608,135	80,304,597			11,682	93.9
	24,764	200	100				
	3,661,843,385	84,022,448	42,011,521				
210.76	39,930,112,779	881,835,448	440,918,551				
	195,847,062	3,357,242	1,678,627				
210.76	43,787,827,990	969,215,338	484,608,799			44,602	92.9
	5,832,579	272,752	136,376				
	3,203,094	174,331	87,166				
0.00	9,035,673	447,083	223,542			11	100.0
	38,045,751	1,901,950	950,977				
	111,394,076	9,336,440	4,668,225				
198.48	252,700,474	23,046,906	11,523,465				
198.48	402,140,301	34,285,296	17,142,667			407	98.9
	2,344,856,629	35,130,930	17,565,670				
	9,946,355,785	205,892,582	102,946,862				
210.69	40,527,773,804	909,676,330	454,839,013				
	1,254,211,308	13,856,010	6,928,060				
210.69	54,073,197,526	1,164,555,852	582,279,605	△ 149,612,259	432,667,346	56,703	93.1
217.28	67,188,461,789	1,567,178,564	783,591,552	△ 202,015,591	581,575,961	67,764	93.9

5. 前年産実績の交付金又は納入保険料は、旧連合会の納入再保険料、前年産実績の手持共済掛金は旧組合の手持共済掛金と旧連合会の手持保険料の合算値である。

6. 交付金又は納入保険料の△は、納入保険料である。（以下同じ）

（参考）基準単収552kg（前年産543kg）

農作物共済引受実績 (麦)

項 目 統括 センター名	引 受 方 式	組合員数	引 受 面 積		引 受 収 量	kg当たり 平 均 共済金額	基準生産金額	
			本 年 度	前年産対比 増減 (△)				
み な み	全 相 殺	戸 101	a 100,526	a △ 63,223	kg 2,978,919	円 159.45	円	
	災害収入共済	1,147	1,121,071	53,469			8,376,661,063	
	計	1,241	1,221,597	△ 9,753	2,978,919	159.45	8,376,661,063	
道 央	半 相 殺	1	166	166	2,183	11.00		
	全 相 殺	51	84,598	21,317	2,475,614	160.40		
	災害収入共済	3,117	2,663,093	△ 138,550			18,693,093,781	
	計	3,164	2,747,857	△ 117,067	2,477,797	160.27	18,693,093,781	
十 勝	半 相 殺	1	174	135	4,009	170.00		
	災害収入共済	3,198	4,308,205	100,876			34,926,323,256	
	計	3,198	4,308,379	101,011	4,009	170.00	34,926,323,256	
ひ が し	半 相 殺	1	1,013	△ 816	23,339	17.00		
	全 相 殺	5	1,475	1,475	40,398	74.16		
	災害収入共済	22	31,276	408			237,662,943	
	計	22	33,764	1,067	63,737	53.23	237,662,943	
オホーツク	全 相 殺	5	1,878	△ 38,864	57,920	131.83		
	災害収入共済	2,187	2,804,050	85,118			24,401,091,745	
	計	2,187	2,805,928	46,254	57,920	131.83	24,401,091,745	
合 計	半 相 殺	3	1,353	△ 515	29,531	37.33		
	全 相 殺	162	188,477	△ 79,294	5,552,851	158.97		
	災害収入共済	9,671	10,927,695	101,321			86,634,832,788	
	計	9,812	11,117,525	21,512	5,582,382	158.33	86,634,832,788	
	内 訳	秋播小麦	9,325	9,572,984	67,858	4,394,588	155.59	76,711,430,585
		春播小麦	3,089	1,380,007	△ 4,843	999,180	178.63	9,005,553,912
		二条大麦	345	158,109	△ 4,257	83,169	74.60	903,914,787
六条大麦		2	1,300	1,300	37,467	111.00		
裸 麦	10	5,125	△ 38,547	67,978	164.89	13,933,504		
前 年 産 実 績		10,322	11,096,013	△ 503,150	8,632,311	155.18	90,500,055,088	

- (注) 1. 計は、端数処理の関係で積み上げとは必ずしも一致しない(以下、令和5年産秋播麦引受状況の表について同じ)。
2. 組合員数の計は、実組合員数を示す(以下、令和5年産秋播麦引受状況の表について同じ)。
3. 有資格面積は、収入保険移行者を除いた面積を示すが、端数処理の関係で「引受面積／有資格面積」が100%を超える場合もある。

kg当たり 平 均 生産金額	共 済 金 額	総共済掛金	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)	有資格 面 積	引受面積 有資格 面 積
円	円	円	円	円	円	ha	%
	474,999,862	51,933,455	24,159,012				
149.97	7,511,058,019	624,561,446	291,956,389				
149.97	7,986,057,881	676,494,901	316,115,401			12,605	96.9
	24,013	1,757	849				
	397,097,030	51,470,606	23,931,940				
146.90	16,821,591,431	1,326,811,995	621,550,564				
146.90	17,218,712,474	1,378,284,358	645,483,353			28,248	97.3
	681,530	16,240	8,104				
139.57	31,433,306,755	2,423,083,552	1,141,079,861				
139.57	31,433,988,285	2,423,099,792	1,141,087,965			43,107	99.9
	396,763	23,107	11,023				
	2,995,820	268,423	126,966				
133.14	213,896,637	18,428,671	8,643,056				
133.14	217,289,220	18,720,201	8,781,045			345	97.9
	7,635,847	615,751	293,100				
138.71	21,960,981,041	1,003,134,160	486,606,384				
138.71	21,968,616,888	1,003,749,911	486,899,484			28,084	99.9
	1,102,306	41,104	19,976				
	882,728,559	104,288,235	48,511,018				
141.78	77,940,833,883	5,396,019,824	2,549,836,254				
141.78	78,824,664,748	5,500,349,163	2,598,367,248	271,999,409	2,870,366,657	112,388	98.9
139.20	69,708,346,834	4,749,109,301	2,245,965,392			96,504	99.2
169.63	8,268,682,405	712,933,637	333,771,889			14,251	96.8
132.67	819,727,358	35,548,977	17,332,981			1,591	99.4
	4,158,837	335,367	159,636			13	100.0
211.24	23,749,314	2,421,881	1,137,350			51	100.0
146.53	82,764,052,038	5,761,795,982	2,724,735,261	98,703,889	2,823,439,150	115,713	95.9

4. 手持共済掛金は、旧組合の手持共済掛金と旧連合会の手持保険料の合算値である。

(参考) 基準単収329kg (前年産358kg)

農作物共済引受実績 (水稻・麦 計)

統括 センター名	組合員数	引 受 面 積		引 受 収 量	kg当たり 平 均 共済金額	基準生産金額	kg当たり 平 均 生産金額
		本 年 度	前年産対比 増減 (△)				
	戸	a	a	kg	円	円	円
み な み	2,497	2,318,557	△ 229,387	51,302,486	-	8,760,555,058	-
道 央	5,248	6,890,092	△ 972,005	34,938,981	-	63,099,859,906	-
十 勝	3,202	4,309,520	101,018	46,430	-	34,926,323,256	-
ひ が し	22	33,764	1,067	63,737	-	237,662,943	-
オホーツク	2,213	2,846,231	40,509	770,671	-	24,681,870,074	-
合 計	13,182	16,398,164	△ 1,058,799	87,122,305	-	131,706,271,237	-
前年産実績	14,467	17,456,962	△ 2,631,001	99,410,490	-	148,038,638,736	-

令和5年産秋播麦引受状況

統括 センター名	引 受 方 式	組合員数	引 受 面 積		引受収量	kg当たり 平 均 共済金額
			本 年 度	前年産対比 増減 (△)		
		戸	a	a	kg	円
み な み	全 相 殺	53	35,890	△ 32,481	1,406,210	151.79
	災害収入共済	962	800,747	△ 4,780		
	計	1,015	836,637	△ 37,261	1,406,210	151.79
道 央	全 相 殺	30	57,209	△ 6,935	1,635,724	147.67
	災害収入共済	2,594	2,017,818	△ 117,477		
	計	2,624	2,075,028	△ 124,413	1,635,724	147.67
十 勝	災害収入共済	3,126	4,228,919	25,720		
ひ が し	災害収入共済	21	30,491	20		
オホーツク	災害収入共済	2,097	2,276,559	13,207		
合 計	全 相 殺	83	93,100	△ 40,717	3,041,934	149.58
	災害収入共済	8,800	9,354,534	△ 83,310		
	計	8,883	9,447,634	△ 124,027	3,041,934	149.58
前 年 産 実 績		9,351	9,571,661	34,754	4,419,105	155.53

(注) 1. 前年産実績は、令和4年3月31日現在の数値である。

2. 前年産対比増減は、オホーツク統括センターにて前年引受のあった「全相殺方式：六条大麦」を含めて算出のため、積み上げとは一致しない。

共 済 金 額	総共済掛金	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)	有資格 面 積	引受面積 有資格 面 積
円	円	円	円	円	ha	%
17,860,251,443	837,103,036	396,419,998			24,287	95.5
61,006,540,464	2,347,499,696	1,130,092,152			72,850	94.6
31,443,023,958	2,423,546,875	1,141,311,507			43,118	99.9
217,289,220	18,720,201	8,781,045			345	97.9
22,370,757,189	1,038,035,207	504,042,151			28,492	99.9
132,897,862,274	6,664,905,015	3,180,646,853	122,387,150	3,303,034,003	169,091	97.0
149,952,513,827	7,328,974,546	3,508,326,813	△ 103,311,702	3,405,015,111	183,476	95.1

(令和5年3月31日現在)

基準生産金額	kg当たり 平均 生産金額	共 済 金 額	総共済掛金	徴収共済掛金
円	円	円	円	円
		213,455,505	22,334,038	10,408,533
6,984,491,539	157.66	6,273,626,962	492,330,924	230,413,487
6,984,491,539	157.66	6,487,082,467	514,664,962	240,822,020
		241,551,775	34,533,329	16,127,080
16,067,698,783	156.58	14,453,367,256	1,081,451,996	507,203,107
16,067,698,783	156.58	14,694,919,031	1,115,985,325	523,330,187
41,404,142,467	153.31	37,263,412,753	2,683,233,050	1,263,804,874
249,756,862	142.11	224,781,167	18,608,273	8,727,289
23,071,522,082	147.59	20,764,368,984	833,817,309	406,902,375
		455,007,280	56,867,367	26,535,613
87,777,611,733	152.64	78,979,557,122	5,109,441,552	2,417,051,132
87,777,611,733	152.64	79,434,564,402	5,166,308,919	2,443,586,745
76,700,125,410	139.25	69,701,719,951	4,751,102,857	2,246,879,645

農作物共済被害状況 (令和3年産 水稻)

項目 統括 センター名	引 受 方 式	被 害 組 合 員 数	被害面積	共 済 減収量	生産金額 の減少額	共 済 金	金 額 被害率
み な み	全 相 殺 (青 申)	戸 3	a 931	kg 6,894	円	円 1,447,740	% 0.1
	品 質 (青 申)	0	0		0	0	0.0
	計	3	931	6,894	0	1,447,740	0.1
道 央	全 相 殺 (青 申)	29	15,503	78,939		8,888,014	0.6
	品 質 (青 申)	113	96,108		100,955,263	100,955,263	0.2
	計	139	111,610	78,939	100,955,263	109,843,277	0.2
オホーツク	全 相 殺 (青 申)	0	0	0		0	0.0
	品 質 (青 申)	0	0		0	0	0.0
	計	0	0	0	0	0	0.0
合 計	全 相 殺 (青 申)	32	16,433	85,833		10,335,754	0.3
	品 質 (青 申)	113	96,108		100,955,263	100,955,263	0.2
	計	142	112,541	85,833	100,955,263	111,291,017	0.2
前 年 産 実 績		283	248,178	218,568	147,686,229	180,605,701	0.3

(注) 前年産実績は青色申告書等調査による全相殺方式および品質方式の計である。

農作物共済被害状況 (令和4年産 水稻)

項目 統括 センター名	引 受 方 式	被 害 組 合 員 数	被害面積	共 済 減収量	生産金額 の減少額	共 済 金	金 額 被害率
み な み	半 相 殺	戸 6	a 1,773	kg 24,766	円	円 5,267,358	% 0.2
	全相殺(税申告以外)	18	8,809	25,447		5,417,611	0.1
	品 質(青申以外)	0	0		0	0	0.0
	地域インデックス	0	0	0		0	0.0
	計	24	10,582	50,213	0	10,684,969	0.1
道 央	半 相 殺	0	0	0		0	0.0
	全相殺(税申告以外)	66	24,057	121,553		22,179,482	1.4
	品 質(青申以外)	47	19,124		28,843,600	28,843,600	0.4
	地域インデックス	0	0	0		0	0.0
	計	109	43,181	121,553	28,843,600	51,023,082	0.6
十 勝	半 相 殺	0	0	0		0	0.0
	全相殺(税申告以外)	0	0	0		0	0.0
	計	0	0	0		0	0.0
オホーツク	半 相 殺	0	0	0		0	0.0
	全相殺(税申告以外)	0	0	0		0	0.0
	品 質(青申以外)	1	141		13,569	13,569	0.0
	計	1	141	0	13,569	13,569	0.0
合 計	半 相 殺	6	1,773	24,766		5,267,358	0.2
	全相殺(税申告以外)	84	32,866	147,000		27,597,093	0.5
	品 質(青申以外)	48	19,265	0		28,857,169	0.4
	地域インデックス	0	0	0		0	0.0
	計	134	53,903	171,766	28,857,169	61,721,620	0.4
前 年 産 実 績		106	30,422	81,958	18,881,144	32,384,599	0.2

(注) 前年産実績は、青色申告書等調査による全相殺方式および品質方式を除いたものである。

農作物共済被害状況 (令和4年産 麦)

項 目 統括 センター名	引受方式		被 害 組合員数	被害面積	共 済 減収量	生産金額 の減少額	共 済 金	金 額 被害率
			戸	a	kg	円	円	%
み な み	全 相 殺		48	45,935	299,247		44,819,184	9.4
	災害収入共済		565	401,747		410,722,526	409,543,528	5.5
	計		611	447,681	299,247	410,722,526	454,362,712	5.7
道 央	半 相 殺		0	0	0		0	0.0
	全 相 殺		26	48,084	496,328		83,978,917	21.1
	災害収入共済		1,501	978,393		1,080,180,708	1,080,180,708	6.4
	計		1,524	1,026,477	496,328	1,080,180,708	1,164,159,625	6.8
十 勝	半 相 殺		0	0	0		0	0.0
	災害収入共済		1,171	1,569,271		1,595,039,079	1,595,039,079	5.1
	計		1,171	1,569,271	0	1,595,039,079	1,595,039,079	5.1
ひ が し	半 相 殺		0	0	0		0	0.0
	全 相 殺		2	492	2,609		266,318	8.9
	災害収入共済		15	19,103		22,177,128	22,177,128	10.4
	計		16	19,595	2,609	22,177,128	22,443,446	10.3
オ ホ ー ツ ク	全 相 殺		2	568	2,161		367,370	4.8
	災害収入共済		852	761,384		689,110,061	689,110,061	3.1
	計		852	761,952	2,161	689,110,061	689,477,431	3.1
合 計	半 相 殺		0	0	0		0	0.0
	全 相 殺		78	95,078	800,345		129,431,789	14.7
	災害収入共済		4,104	3,729,898		3,797,229,502	3,796,050,504	4.9
	計		4,174	3,824,976	800,345	3,797,229,502	3,925,482,293	5.0
	内 訳	秋播小麦	3,081	3,091,474	372,214	2,951,846,789	3,008,257,184	4.3
		春播小麦	1,394	676,005	423,030	811,790,949	882,953,317	10.7
		二条大麦	121	55,695	2,940	30,449,245	30,761,903	3.8
		六条大麦	0	0	0		0	0.0
裸 麦		4	1,802	2,161	3,142,519	3,509,889	14.8	
前年産実績			1,923	1,240,563	666,243	1,163,845,363	1,265,249,544	1.5

農作物共済被害状況 (令和4年産 水稻・麦 計)

項目 統括 センター名	被 害 組合員数	被害面積	共 済 減収量	生産金額 の減少額	共 済 金	金 額 被害率
	戸	a	kg	円	円	%
み な み	628	458,263	349,460	410,722,526	465,047,681	3.0
道 央	1,611	1,069,657	617,881	1,109,024,308	1,215,182,707	4.6
十 勝	1,171	1,569,271	0	1,595,039,079	1,595,039,079	5.1
ひ が し	16	19,595	2,609	22,177,128	22,443,446	10.3
オ ホ ー ツ ク	853	762,093	2,161	689,123,630	689,491,000	3.1
合 計	4,279	3,878,879	972,111	3,826,086,671	3,987,203,913	4.2
前年産実績	2,015	1,270,985	748,201	1,182,726,507	1,297,634,143	0.9

- (注) 1. 水稻税申告書等調査による全相殺方式及び品質方式は、翌年度支払のため含まない。
2. 計と合計の被害組合員数は、実組合員数を示す。
3. 計と合計の被害面積は、端数処理の関係で積み上げとは必ずしも一致しない。

農作物共済共済金支払実績

共済目的	年産	項目 引受方式	支 払 月 日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
					再保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水稲	令和3年産	全 相 殺 (青申)	令和4年7月29日	円 10,335,754	円	円	円	円	円 0	% 100.0
		品 質 (青申)	令和4年7月29日 令和5年3月28日	100,955,263					0	100.0
	令和4年産	半 相 殺	令和4年11月30日	5,267,358					0	100.0
		全 相 殺	令和5年3月28日	27,597,093					0	100.0
		地 域 インデックス	-	0					0	-
		品 質	令和5年3月28日	28,857,169					0	100.0
	計			173,012,637					173,012,637	0
麦	令和4年産	半 相 殺	-	0	円	円	円	0	-	
		全 相 殺	令和4年12月26日	129,431,789				0	100.0	
		災害収入共済	令和4年12月26日	3,796,050,504				0	100.0	
	計			3,925,482,293				2,870,366,657	0	100.0
合 計				4,098,494,930	6,036,899	3,043,379,294	1,049,078,737	0	0	100.0

(注) 保険金は、令和4年産（その他の引受方式）である。

(損害防止関係)

水稲の病害虫による損害の未然防止と安全で高品質な農産物の生産性向上など損害防止事業の充実・強化のため、損害防止用農業機械の貸付事業を実施し、令和4年度は新規に4台を貸し付けして病害虫等による損害の未然防止に努めました。

(損害防止用農業機械の貸付状況)

共 済 事 業 名	種 別	令和4年度末 現在貸付台数	左のうち 令和4年度 貸付台数
水 稲	自 走 式 動 力 噴 霧 器	14 台	0 台
	ラ ジ コ ン ボ ー ト	32	3
	無 人 ヘ リ コ プ タ ー	3	0
	ド ロ ー ン	10	1
	田 植 機	1	0
合 計		60	4

(防除等実績)

共 済 事 業 名	種 別	防除等実績			
		戸数	延面積	平均回数	防除等期間
水 稲	自 走 式 動 力 噴 霧 器	戸 28	ha 2,679	回 4.1	月日 5.11～9.1
	ラ ジ コ ン ボ ー ト	49	1,324	1.5	5.7～6.30
	無 人 ヘ リ コ プ タ ー	60	1,651	2.4	6.9～11.20
	ド ロ ー ン	15	706	2.0	6.1～8.20
	田 植 機	1	5	1.0	5.16～5.19
合 計		153			5.7～11.20

(注) 1. 本表は、令和4年度に貸付中の本組合及び旧連合会並びに旧組合貸付損害防止用農業機械に係る防除等実績である。

2. 戸数は、実戸数で合計は延戸数である。

3. 家 畜 共 済

(引受関係)

総引受頭数は2,894,429頭となり、事業計画頭数2,874,315頭に対して20,114頭上回りました（計画対比100.7%）。このうち、死亡廃用共済では引受頭数1,890,371頭となり、事業計画頭数1,885,306頭に対して5,065頭上回り（計画対比100.3%）、疾病傷害共済では引受頭数1,004,058頭となり、事業計画頭数989,009頭に対して15,049頭上回りました（計画対比101.5%）。

総共済金額は5,021億4,219万円となり、内訳は死亡廃用共済が4,780億6,321万円、疾病傷害共済が240億7,898万円となりました。

(事故関係)

(1) 死廃事故

死廃事故頭数は、前年度より3,387頭増の122,378頭（前年度対比102.8%）となりました。内訳は、搾乳牛44,543頭、育成乳牛36,303頭、繁殖用雌牛1,957頭、育成・肥育牛31,203頭、繁殖用雌馬265頭、育成・肥育馬149頭、種豚103頭、特定肉豚7,838頭、種雄畜17頭で、育成・肥育牛においては、前年度より3,688頭増（前年度対比113.4%）となりました。

支払共済金は、搾乳牛の個体評価基準額が下落したため、前年度より6億1,203万円減の178億7,967万円（前年度対比96.7%）となりました。

(2) 病傷事故

病傷事故件数は、前年度より20,732件減の698,089件（前年度対比97.1%）となりました。内訳は乳用牛599,517件、肉用牛85,263件、一般馬13,070件、種豚97件、種雄畜142件となりました。

支払共済金は、前年度より6億5,067万円減の95億7,456万円（前年度対比93.6%）となりました。

(家畜共済勘定支払実績)

支払財源318億1,875万円に対して、支払総額は307億4,593万円となりました。

支払総額	支 払 財 源		
		手持共済掛金等	家畜責任準備金戻入
円 30,745,933,764	円 31,818,750,323	円 29,144,011,240	円 2,674,739,083

- (注) 1. 支払財源＝手持共済掛金等（家畜共済掛金＋家畜交付金＋家畜還付収入金等）＋家畜責任準備金戻入
2. 支払総額＝支払共済金＋家畜責任準備金繰入＋家畜還付支払金等
3. 上記の額は、財務諸表に基づいて作成した。

家畜共済引受実績
(家畜区分別引受頭数等)

区 分 \ 項 目		組 合 員 数	有 資 格 頭 数	事 業 計 画 頭 数	引 受 頭 数	引 受 頭 数 計 画 頭 数
死亡廃用共済		戸	頭	頭	頭	%
	搾 乳 牛	4,901	484,262	612,865	612,626	100.0
	育 成 乳 牛	4,927	359,901	574,347 (72,185)	596,157 (74,926)	103.8
	繁 殖 用 雌 牛	1,748	74,747	63,197	63,892	101.1
	育 成 ・ 肥 育 牛	5,759	395,835	530,559 (106,427)	494,082 (99,110)	93.1
	繁 殖 用 雌 馬	898	12,986	9,788	8,905	91.0
	育 成 ・ 肥 育 馬	800	13,080	12,019	9,804	81.6
	種 豚	27	51,396	7,405	9,187	124.1
	群 単 位 肉 豚	0	454,373	0	0	127.5
	特 定 肉 豚	29		74,812	95,371	
	乳 用 雄 種 牛	4	105	1	4	400.0
	肉 用 雄 種 牛	57	111	53	57	107.5
	種 雄 馬	286	411	260	286	110.0
	計	19,436	1,847,207	1,885,306	1,890,371	100.3
疾病傷害共済	乳 用 牛	5,071	844,163	800,295	806,923	100.8
	肉 用 牛	5,798	470,582	169,261	177,544	104.9
	一 般 馬	1,081	26,066	17,437	17,641	101.2
	種 豚	17	51,396	1,705	1,592	93.4
	乳 用 雄 種 牛	4	105	1	4	400.0
	肉 用 雄 種 牛	46	111	44	46	104.5
	種 雄 馬	308	411	266	308	115.8
	計	12,325	1,392,834	989,009	1,004,058	101.5
合 計		31,761	3,240,041	2,874,315	2,894,429	100.7
前 年 度 実 績		32,898	3,185,833	2,845,600	2,906,417	102.1

- (注) 1. 組合員数は、一般引受の戸数（肉豚の群単位は実戸数）である。
2. 有資格頭数は、令和4年2月1日現在の調査による。
3. 事業計画頭数及び引受頭数の下段（ ）内は、子牛等の頭数を示す。

共済金額	徴収共済掛金	保険料	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円	円
185,253,031,425	5,455,993,480			
145,881,454,678	1,632,226,572			
25,098,379,082	261,847,284			
97,236,452,590	1,484,746,501			
9,362,379,332	127,385,144			
13,219,287,253	108,037,192			
561,018,358	3,506,238			
0	0			
1,061,155,248	45,876,359			
2,134,400	25,362			
32,616,000	598,082			
355,304,000	14,075,469			
478,063,212,366	9,134,317,683			
21,341,814,370	4,501,533,569			
2,376,901,578	440,998,994			
345,423,089	106,072,374			
6,400,994	834,400			
112,936	4,243			
1,714,228	63,843			
6,612,603	794,314			
24,078,979,798	5,050,301,737			
502,142,192,164	14,184,619,420	3,996,768	14,106,299,116	28,290,918,536
522,970,336,659	14,662,219,167	4,100,682	14,606,907,971	29,269,127,138

(地域別引受頭数等)

区 分 統括センター名	事業計画 頭 数	死 亡 廃					
		搾乳牛	育成乳牛	繁殖用 雌 牛	育成・ 肥育牛	繁殖用 雌 馬	育成・ 肥育馬
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
み な み	211,920	35,713	35,120	20,479	66,433	6,501	7,515
道 央	251,310	86,782	75,862	9,012	60,470	355	435
十 勝	618,512	186,624	186,520	19,775	204,408	781	985
ひ が し	545,137	218,904	213,226	6,356	98,286	1,021	710
オ ホ ー ツ ク	258,427	84,603	85,429	8,270	64,485	247	159
合 計	1,885,306	612,626	596,157	63,892	494,082	8,905	9,804
前 年 度 実 績	1,865,500	617,246	570,765	63,738	553,432	8,991	10,688

区 分 統括センター名	事業計画 頭 数	疾 病 傷 害					
		乳用牛	肉用牛	一般馬	種 豚	乳用種 種雄牛	肉用種 種雄牛
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
み な み	109,917	47,787	46,452	13,970	333	0	20
道 央	131,540	110,627	23,669	557	486	4	3
十 勝	301,186	244,012	66,297	1,338	173	0	9
ひ が し	310,139	291,298	18,118	1,440	9	0	4
オ ホ ー ツ ク	136,227	113,199	23,008	336	591	0	10
合 計	989,009	806,923	177,544	17,641	1,592	4	46
前 年 度 実 績	980,100	797,140	175,966	17,933	1,701	3	46

(注) 組合員数は、一般引受の戸数（肉豚は実戸数）である。

用		共		済				
種 豚	群単位肉豚	特定肉豚	乳用種 種雄牛	肉用種 種雄牛	種雄馬	計		加入頭数 計画頭数
						組合員数	頭 数	
頭	頭	頭	頭	頭	頭	戸	頭	%
4,869	0	45,514	0	20	134	3,863	222,298	104.9
1,797	0	20,094	4	14	23	3,226	254,848	101.4
647	0	3,524	0	9	44	4,278	603,317	97.5
0	0	15,956	0	4	69	5,616	554,532	101.7
1,874	0	10,283	0	10	16	2,453	255,376	98.8
9,187	0	95,371	4	57	286	19,436	1,890,371	100.3
7,336	0	80,774	3	57	294	20,182	1,913,324	102.6

共 済			
種雄馬	計		加入頭数 計画頭数
	組合員数	頭 数	
頭	戸	頭	%
156	2,429	108,718	98.9
23	2,063	135,369	102.9
44	2,689	311,873	103.5
69	3,587	310,938	100.3
16	1,557	137,160	100.7
308	12,325	1,004,058	101.5
304	12,716	993,093	101.3

家畜共済事故状況
(死亡廃用共済家畜区分別事故頭数等)

区 分	項 目	死亡廃用共済			
		死亡頭数	廃用頭数	計	支払共済金
		頭	頭	頭	円
	搾 乳 牛	22,803	21,740	44,543	10,998,466,078
	育 成 乳 牛	32,950 (29,612)	3,353	36,303	3,035,792,589
	繁 殖 用 雌 牛	1,473	484	1,957	638,747,786
	育 成 ・ 肥 育 牛	29,274 (26,327)	1,929	31,203	2,693,163,039
	繁 殖 用 雌 馬	203	62	265	217,448,632
	育 成 ・ 肥 育 馬	91	58	149	178,250,920
	種 豚	101	2	103	4,444,699
	群 単 位 肉 豚	0	0	0	0
	特 定 肉 豚	7,838	0	7,838	82,578,173
	乳 用 種 種 雄 牛	0	0	0	0
	肉 用 種 種 雄 牛	1	0	1	620,000
	種 雄 馬	16	0	16	30,158,400
合 計		94,750	27,628	122,378	17,879,670,316
前 年 度 実 績		94,029	24,962	118,991	18,491,701,644

(注) 1. 「死亡事故」には「法令殺」を含む。
2. 死亡頭数の下段 () 内は、子牛等の頭数を示す。

(地域別事故頭数等)

項 目 統括センター名	死 亡 廃 用											
	牛			馬			種豚			群単位 肉 豚	特 定 肉 豚	
	死亡	廃用	計	死亡	廃用	計	死亡	廃用	計			
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
み な み	7,099	1,260	8,359	155	87	242	35	0	35	0	995	
道 央	13,233	2,279	15,512	30	7	37	43	0	43	0	2,800	
十 勝	28,173	8,481	36,654	51	11	62	10	1	11	0	98	
ひ が し	27,298	11,195	38,493	58	11	69	0	0	0	0	3,425	
オ ホ ー ツ ク	10,698	4,291	14,989	16	4	20	13	1	14	0	520	
合 計	86,501	27,506	114,007	310	120	430	101	2	103	0	7,838	
前 年 度 実 績	82,692	24,828	107,520	328	133	461	155	1	156	0	10,854	

(注) 1. 「死亡事故」には「法令殺」を含む。
2. 牛とは、搾乳牛、繁殖用雌牛、育成乳牛、育成・肥育牛、乳用種種雄牛、肉用種種雄牛をいう。
3. 馬とは、繁殖用雌馬、育成・肥育馬、種雄馬をいう。

(疾病傷害共済家畜区分別事故件数等)

区 分 \ 項 目	疾病傷害共済	
	件 数	支払共済金
	件	円
乳 用 牛	599,517	8,252,087,087
肉 用 牛	85,263	1,111,683,918
一 般 場	13,070	208,365,399
種 豚	97	1,006,011
乳 用 種 種 雄 牛	2	17,523
肉 用 種 種 雄 牛	10	129,724
種 雄 馬	130	1,274,787
合 計	698,089	9,574,564,449
前 年 度 実 績	718,821	10,225,235,478

共 済			疾病傷害共済		支払共済金 合 計	
合 計			支払共済金	件 数		支払共済金
死亡	廃用	計				
頭	頭	頭	円	件	円	円
8,284	1,347	9,631	1,623,529,085	63,732	1,072,724,996	2,696,254,081
16,106	2,286	18,392	2,304,305,859	87,491	1,291,170,764	3,595,476,623
28,332	8,493	36,825	5,220,644,759	171,891	2,243,844,614	7,464,489,373
30,781	11,206	41,987	6,730,131,659	280,142	3,478,262,453	10,208,394,112
11,247	4,296	15,543	2,001,058,954	94,833	1,488,561,622	3,489,620,576
94,750	27,628	122,378	17,879,670,316	698,089	9,574,564,449	27,454,234,765
94,029	24,962	118,991	18,491,701,644	718,821	10,225,235,478	28,716,937,122

(診療所の概要)

統括 センター 名	支所	診療所	職員配置			区域内		診療件数			人工授精	
			獣医師	人 工 授精師	計	有資格 頭 数	加入頭数	共済事故	事故外	計	実頭数	延頭数
みなみ	石 狩	石狩北部	8	0	8	14,708	5,427	3,028	4,934	7,962	2,166	4,788
		石狩南部	8	0	8	48,341	5,531	5,164	2,355	7,519	1,320	3,020
	後 志	後 志	10	0	10	75,019	3,973	2,505	6,253	8,758	2,118	6,185
		道 南	道南南部	14	0	14	26,345	12,106	3,109	5,249	8,358	1,896
	道南東部		14	3	17	112,707	12,721	7,657	6,989	14,646	3,064	7,367
	長 万 部		7	0	7	7,430	5,070	3,089	3,644	6,733	2,215	5,459
	道南北部		12	1	13	9,554	6,858	4,626	9,216	13,842	3,332	8,023
	い ぶ り	いぶり東部	13	0	13	43,423	12,111	3,906	16,081	19,987	4,091	8,168
		いぶり西部	11	0	11	22,000	6,599	3,976	10,230	14,206	1,203	3,279
	日 高	高度医療センター	5	0	5			(高度医療センターの診療実績は、 日高中部、西部、東部に含まれる)				
		日高中部	12	3	15	20,661	12,320	5,712	14,495	20,207	2,935	4,961
		日高西部	10	4	14	17,402	12,890	5,743	10,128	15,871	5,165	5,165
日高東部		10	3	13	12,564	11,477	4,675	10,551	15,226	2,225	3,376	
計			134	14	148	410,154	107,083	53,190	100,125	153,315	31,730	64,368
道 央	空知中央	空知中央	4	0	4	5,005	1,929	1,502	3,812	5,314	915	3,703
	南 空 知	南 空 知	5	0	5	43,179	2,709	1,716	12,922	14,638	1,628	3,845
	中 空 知	中 空 知	5	0	5	5,988	6,035	1,625	2,186	3,811	696	1,555
	北 空 知	北 空 知	4	0	4	10,648	2,711	943	1,979	2,922	552	979
		士 別	5	0	5	28,970	6,152	2,276	13,508	15,784	2,041	4,230
	上 川 北	名 寄	11	0	11	17,543	7,313	4,778	30,797	35,575	2,939	5,866
		美 深	8	0	8	10,620	6,027	3,307	17,470	20,777	2,819	5,265
	富 良 野	富 良 野	10	2	12	24,271	10,254	4,098	15,213	19,311	3,541	6,889
		上川中央	8	0	8	22,867	6,216	2,932	4,568	7,500	1,495	3,091
	上川中央	美 瑛	5	0	5	23,972	6,550	1,979	4,301	6,280	1,939	5,544
		留 萌	留萌南部	6	0	6	5,008	5,033	3,495	4,322	7,817	977
	留萌北部		17	0	17	20,822	18,784	13,837	16,736	30,573	0	0
	宗 谷	宗谷北部	14	0	14	36,710	26,795	12,086	19,362	31,448	0	0
		宗谷中部	10	0	10	18,072	15,517	10,967	13,867	24,834	0	0
		宗谷南部	10	0	10	10,734	11,885	8,485	11,024	19,509	0	0
	計			122	2	124	284,409	133,910	74,026	172,067	246,093	19,542
十 勝	十勝中部	十勝中部	14	0	14	80,438	17,114	9,550	13,400	22,950	6,764	18,038
	十勝南部	十勝南部	22	0	22	57,624	50,795	25,997	15,692	41,689	6,339	14,284
		更 別	8	0	8	40,643	14,487	6,143	6,405	12,548	2,534	5,762
	十勝西部	十勝西部	13	0	13	94,458	41,440	15,947	15,323	31,270	1,524	3,690
		鹿 追	16	1	17	37,207	30,864	15,215	14,686	29,901	7,170	16,029
	十勝北部	十勝北部	11	0	11	19,746	16,706	6,892	9,337	16,229	3,762	9,184
		本 別	10	0	10	22,642	16,015	5,934	7,304	13,238	425	821
	十勝東部	陸 別	9	0	9	10,039	9,979	7,144	7,868	15,012	3,045	6,667
		十勝東部	7	0	7	17,290	16,568	12,620	8,343	20,963	0	0
		幕 別	7	0	7	11,552	9,299	4,724	5,462	10,186	0	0
		池 田	6	0	6	9,272	6,824	3,617	4,165	7,782	1,562	3,680
	十 勝 北西部	浦 幌	9	0	9	11,337	11,051	5,367	5,539	10,906	3,226	7,707
		十勝北西部	9	0	9	19,280	11,434	6,811	5,658	12,469	2,425	5,854
		上 士 幌	19	0	19	124,317	56,699	19,135	16,452	35,587	7,064	18,312
	計			160	1	161	555,845	309,275	145,096	135,634	280,730	45,840
ひがし	釧路東部	浜 中	13	0	13	25,341	18,069	18,246	23,972	42,218	0	0
		姉 別	5	0	5	7,985	7,680	4,916	11,504	16,420	0	0
		厚 岸	9	6	15	13,568	12,452	13,992	12,262	26,254	8,132	18,525
	釧路中部	標 茶	17	11	28	47,378	29,779	23,362	33,485	56,847	15,741	35,893
		虹 別	7	4	11	14,781	14,050	9,657	9,271	18,928	8,323	15,223
		弟 子 屈	11	0	11	15,043	13,921	13,363	15,654	29,017	0	0
	釧路西部	鶴 居	9	0	9	14,633	14,605	13,443	17,866	31,309	0	0
		阿寒釧路	9	4	13	19,922	11,599	10,054	15,505	25,559	6,487	14,482
	根室南部	音別白糠	7	0	7	9,068	8,966	7,888	11,459	19,347	0	0
		根室南部	30	0	30	70,646	63,629	57,969	60,006	117,975	0	0
		根室西部	30	0	30	57,194	51,869	44,669	62,023	106,692	0	0
	根室北部	根室北部	28	0	28	65,840	60,895	39,981	51,077	91,058	0	0
計			175	25	200	361,399	307,514	257,540	324,084	581,624	38,683	84,123
ホーワ	統括センター	北 見	16	7	23	28,799	17,717	12,701	16,314	29,015	7,383	15,517
	大 空	女 満 別	15	8	23	79,541	18,825	10,655	12,530	23,185	9,832	21,005
		小 清 水	8	3	11	12,484	10,605	5,648	7,100	12,748	4,433	8,521
	湧 別	湧 別	11	3	14	16,119	13,698	6,737	8,031	14,768	2,788	5,785
		遠 軽	8	5	13	15,311	14,774	5,744	5,382	11,126	6,391	12,941
	興 部	佐 呂 間	11	7	18	25,375	14,656	10,157	14,375	24,532	7,743	16,321
		紋 別	12	7	19	27,975	18,390	13,344	11,333	24,677	9,783	20,899
		興 部	8	5	13	18,070	16,753	6,030	5,765	11,795	5,036	10,791
	雄 武	6	4	10	11,726	11,414	5,877	6,960	12,837	6,061	13,002	
	計			95	49	144	235,400	136,832	76,893	87,790	164,683	59,450
合 計			686	91	777	1,847,207	994,614	606,745	819,700	1,426,445	195,245	426,467

- (注) 1. 職員配置は、令和5年3月31日現在の人数であり、準職員を含む。
2. 区域内の有資格頭数は、令和4年2月1日現在の頭数である。
3. 区域内の加入頭数は、一般掛金期間の頭数である。
4. 診療件数、人工授精頭数は、直営診療所に係る件数、頭数を示す。

(損害防止関係)

統括 センター 名	支 所	特定損害防止事業					一般損害防止事業					
		実施頭数				経費 概算	実施頭数					経費 概算
		乳用牛	肉用牛	豚	計		感染症対策	群疾病対策	繁殖対策	検診	その他	
みなみ	石 狩	頭 3,984	頭 503	頭 0	頭 4,487	千円 /	頭 0	頭 4,574	頭 0	頭 0	頭 0	千円 /
	後 志	1,632	139	0	1,771		0	0	0	0	0	
	道 南	4,542	1,383	0	5,925		0	5,068	0	0	0	
	い ぶ り	2,255	1,056	0	3,311		0	1,025	0	0	0	
	日 高	1,022	1,170	0	2,192		0	1,037	0	1,086	0	
	計	13,435	4,251	0	17,686	62,246	0	11,704	0	1,086	0	39,378
道 央	空知中央	303	238	0	541	/	0	0	0	0	0	/
	南 空 知	618	654	0	1,272		0	0	0	0	0	
	中 空 知	662	366	0	1,028		0	0	0	0	0	
	北 空 知	324	199	0	523		0	0	0	0	0	
	上 川 北	3,596	213	0	3,809		0	0	0	0	0	
	富 良 野	1,880	428	0	2,308		0	0	0	0	0	
	上川中央	3,914	652	851	5,417		0	0	0	0	0	
	留 萌	9,645	46	0	9,691		0	0	0	0	0	
	宗 谷	7,240	0	0	7,240		0	0	0	0	0	
	計	28,182	2,796	851	31,829	100,067	0	0	0	0	0	0
十 勝	十勝中部	2,534	131	0	2,665	/	1,607	194	1,215	0	0	/
	十勝南部	7,110	281	0	7,391		7,315	679	2,600	0	0	
	十勝西部	8,819	154	0	8,973		49,710	591	5,317	0	0	
	十勝北部	2,885	286	0	3,171		13,008	2,375	4,942	0	0	
	十勝東部	5,463	407	0	5,870		18,440	673	8,109	0	0	
	十勝北西部	3,137	41	0	3,178		3,434	2,506	4,094	0	0	
	計	29,948	1,300	0	31,248	100,675	93,514	7,018	26,277	0	0	170,922
ひがし	釧路東部	4,577	2	0	4,579	/	16,249	0	0	0	0	/
	釧路中部	5,950	0	0	5,950		20,921	0	0	0	0	
	釧路西部	3,261	0	0	3,261		29,247	0	0	0	0	
	根室南部	3,533	0	0	3,533		15,541	0	0	0	0	
	根室西部	4,491	8	0	4,499		10,526	0	0	0	0	
	根室北部	4,233	6	0	4,239		15,274	0	0	0	0	
	計	26,045	16	0	26,061	103,462	107,758	0	0	0	0	35,000
オホーツク	統括センター (北見)	8,267	0	0	8,267	/	0	0	299	0	0	/
	大 空	5,149	1,219	0	6,368		0	0	209	0	0	
	湧 別	8,564	0	0	8,564		537	0	464	0	0	
	興 部	11,796	0	0	11,796		1,223	0	524	0	0	
	計	33,776	1,219	0	34,995	88,045	1,760	0	1,496	0	0	5,000
合 計		131,386	9,582	851	141,819	454,495	203,032	18,722	27,773	1,086	0	250,300

(注) 実施頭数は、延頭数である。

(家畜共済特定損害防止事業)

繁殖障害を主体に取り組み、実施金額は指示金額に対して238,350円増の454,495,470円となりました。

(実施頭数と事業金額)

区 分 \ 項 目		繁殖障害	周産期 疾 患	乳 房 炎	牛 伝 染 性 リ ン 種 パ	運 動 器 疾 患	呼 吸 器 疾 患	計
乳牛	指示	頭 125,148	頭 6,423	頭 9,332	頭 2,575	頭 0	頭 0	頭 143,478
	実施	116,140	2,112	10,036	3,098	0	0	131,386

区 分 \ 項 目		繁殖障害	牛 伝 染 性 リ ン 腫 パ	運 動 器 疾 患	呼 吸 器 疾 患	計
肉用牛	指示	頭 8,994	頭 125	頭 0	頭 0	頭 9,119
	実施	9,520	62	0	0	9,582

区 分 \ 項 目		繁殖障害
豚	指示	頭 1,145
	実施	851

区 分 \ 項 目		事業頭数	事業金額
合 計	指示	頭 153,742	円 454,257,120
	実施	141,819	454,495,470

(経費負担)

事業実施金額	負 担 区 分		
	国 交 付 金	組 合 負 担	そ の 他
円 454,495,470	円 272,554,000	円 181,941,470	円 0

4. 果 樹 共 済

(引受関係)

令和4年度の引受は、りんごは収入保険制度への移行を見込み、事業計画を引受戸数27戸、引受面積24haとして推進を行い、令和4年産半相殺減収総合短縮方式は11戸、9ha、令和5年産地域インデックス方式は16戸、12haを引受し、りんごの合計は27戸（対事業計画同数、対前年20戸減）、22ha（対事業計画2ha減、対前年42ha減）となり、総共済金額は5,457万円（対前年9,666万円減）となりました。

ぶどうは、継続加入の確保を重点に置き、事業計画を引受戸数2戸、引受面積を1haとして推進を行い、令和5年産災害収入共済方式は2戸、1haを引受したほか、令和4年度より新たに事業を開始したぶどうの樹体共済は1戸、0.2haを引受したことにより、ぶどうの合計は3戸（対事業計画、前年1戸増）、2ha（対事業計画、前年1ha増）となり、総共済金額は198万円（対前年95万円増）となりました。

(被害及び損害評価関係)

(1) りんご

4月は低気圧の影響により雨の日もありましたが、気温は高く経過したことから、発芽期、展葉期は平年より4日から5日早く推移しました。花芽は全体的には平年よりやや多く、結実は良好で、摘果期は平年より3日早く、摘果後の着果量は平年並となりました。

収穫作業は平年より3日早く始まりましたが、収量は平年並みからやや少なく、病害は腐らん病が多く、黒星病はやや少なく、斑点落葉病、炭そ病が散見されましたが、虫害は僅かでした。

果実品質は、デンプンの抜けが早く、糖度・硬度・酸含量は平年並となりましたが、一部でサビ果が発生しました。

被害は、9月6日から7日にかけて台風11号の強風により、余市町の一部地域において、2類及び3類に落果被害が発生したほか、傷果による調整果実が発生し、損害評価の結果、被害戸数は2戸、支払共済金は12万円（金額被害率0.6%）となりました。

(2) ぶどう

開花期である6月下旬から7月上旬にかけての降雨の影響により、開花不良及びべと病が発生したことによる結実の不良、さらに8月の降雨による果粒肥大が一気に進んだことにより糖度が上がらず品質が低下しましたが、被害は僅少で共済金の支払いはありませんでした。

果樹共済引受実績（りんご）

方 式	項 目 統括 センター名	組 合 員 数	引 受 面 積	標 準 収 穫 量	共済金額	徴収共済 掛 金 (A)	納 入 保 険 料 (B)	手持共済 掛 金 (A) - (B)	有資格 面 積	引 受 面 積 有資格 面 積
		戸	a	kg	円	円	円	円	ha	%
半 相 殺 減収総合 短縮方式	みなみ	11	944	131,827	19,225,000	461,890	-	-	168	5.6
	計	11	944	131,827	19,225,000	461,890	151,306	310,584	168	5.6
地域イン デックス 方 式	みなみ	16	1,221	190,288	35,346,000	319,672	-	-	168	7.3
	計	16	1,221	190,288	35,346,000	319,672	156,336	163,336	168	7.3
合 計		27	2,165	322,115	54,571,000	781,562	307,642	473,920	224	9.7
前 年 度 実 績		47	6,388	878,326	151,231,000	3,169,488	1,764,338	1,405,150	272	23.5

- (注) 1. 本表は、令和4年度の引受実績（地域インデックス方式の引受は令和5年産）である。
2. 有資格面積は、引受時における調査面積を表し、収入保険加入者を除く。
3. 計は、端数処理の関係で積上げとは必ずしも一致しない。また、合計の組合員数は実戸数を表す。
4. 令和4年度樹体共済、令和5年産半相殺減収総合一般方式及び全相殺減収方式の引受実績はない。
5. 前年産実績の納入保険料は、旧連合会の納入再保険料、手持共済掛金は旧組合の手持共済掛金と旧連合会の手持保険料の合算値である。
6. 交付金又は納入保険料は、△の場合は納入保険料である。
7. 有資格面積の合計は、道央統括センター分の有資格面積56haを含む。

果樹共済引受実績（ぶどう）

方 式	項 目 統括 センター名	組 合 員 数	引 受 面 積	共済価額	基準生産 金 額	共済金額	徴収共済 掛 金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済 掛 金 (A) + (B)	有資格 面 積	引 受 面 積 有資格 面 積
		戸	a	円	円	円	円	円	円	ha	%
災害収入 共済方式	道 央	2	141	-	2,422,068	1,936,000	30,685	-	-	125	1.1
	計	2	141	-	2,422,068	1,936,000	30,685	7,164	37,849	125	1.1
樹体共済	みなみ	1	18	52,812	-	42,000	174	-	-	195	0.1
	計	1	18	52,812	-	42,000	174	171	345	195	0.1
合 計		3	159	52,812	2,422,068	1,978,000	30,859	7,335	38,194	320	0.5
前 年 度 実 績		2	120	-	1,286,039	1,028,000	26,728	5,653	21,075	20	6.0

- (注) 1. 本表は、令和4年度の引受実績（災害収入共済方式は令和5年産、樹体共済は令和4年度）である。
2. 有資格面積は、引受時における調査面積を表し、収入保険加入者を除く。
3. 交付金又は納入保険料は、△の場合は納入保険料である。

果樹共済被害状況（りんご）

方 式	項 目 統括 センター名	被 害 組 合 員 数	減 収 量	共 済 金	保 険 金	金額被害率
		戸	kg	円	円	%
半 相 殺 減収総合 短縮方式	みなみ	2	1,365	118,770	0	0.6
	計	2	1,365	118,770	0	0.6
合 計		2	1,365	118,770	0	0.6
前 年 度 実 績		1	1,021	42,750	29,925	0.0

果樹共済金支払実績

方 式	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
			保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特 別 積立金 充 当 額	その他	
	月日	円	円	円	円	円	円	%
半相殺減収総合短縮方式	12月12日	118,770	0	118,770	0	0	0	100.0
合 計		118,770	0	118,770	0	0	0	100.0

5. 畑作物共済

(引受関係)

作物ごとの作付動向及び収入保険への移行等を考慮し設定した事業計画面積153,783ha（前年度計画比94.5%）の達成に努めた結果、引受実績は156,783ha（前年対比97.0%）となり、事業計画を3,000ha（2.0%増）上回りました。

なお、総共済金額は前年に対して17億8,356万円減の1,389億9,497万円となりました。

(被害及び損害評価関係)

(1) 令和3年産

ア. 全相殺方式

(ア) ばれいしょ（青色申告書等調査を除く）

植付期は、平年より1日早くなりましたが、降雨により作業が停滞した地域がありました。その後、気温は概ね高く推移し、萌芽期は平年より1日遅れとなりました。萌芽後は好天に恵まれ、着蕾期、開花期は平年並に経過し、茎葉黄変期は平年より2日早くなりました。一部地域では長期にわたる高温・少雨の影響を受け下葉の萎れや早期の枯凋が発生し、特に後志管内の茎葉黄変期は平年より11日早まりました。

収穫作業は順調に進み、収穫期は平年より4日早く、一株当たりの上いも数は全道平均で多くなり、上いも1個重は平年に比べ軽くなりました。

規格内収量は地域や品種差・圃場間差はありますが、上いも1個重が軽いため、平年並からやや不良となりました。でん粉価は後志管内では高くなりましたが、他の管内は総じて低くなりました。

被害は、6月以降の記録的な高温及び少雨の影響で干害となり、着いも数不足や塊茎肥大不良により減収となったほか、オホーツク管内ではライマン価の低下により減収した圃場が見られました。

損害評価の結果、支払共済金18億4,165万円（金額被害率4.8%）を7月29日に支払いました。

(イ) 小豆

は種期及び出芽期は、平年より2日遅れましたが、一部地域を除き出芽は良好となりました。草丈・葉数ともに平年並で、開花期は平年より1日早くなりましたが、一部地域においては高温・少雨の影響により開花の遅れや落花が見られました。成熟期は1日遅れとなりましたが、開花の遅れや落花が見られた地域では遅くついた莢の成熟が遅延しました。特に上川・オホーツク管内では気温が高く推移したことによる影響で、開花期の落花が見られたほか、成熟期が著しく遅れたことにより品質低下及び小粒傾向となりました。

収穫始は、平年より1日遅く、落葉が悪いことや収穫期以降の他作業との競合、断続的な降雨により一時作業が停滞したことから、収穫終は平年より3日遅くなりました。

被害は、高温・少雨の影響から着莢数不足・子実肥大不良及び未成熟による色ムラ、小粒等が発生し減収した圃場が見られました。

損害評価の結果、支払共済金 5 億 1,550 万円（金額被害率 5.3%）を 7 月 29 日と 12 月 26 日に支払いました。

（ウ） いんげん

は種期は平年並に推移し出芽は良好となり草丈・葉数ともに平年並で、開花期は平年より 2 日早くなりました。7 月以降高温で推移したことから、成熟期は 3 日早くなりましたが、一部の圃場では少雨の影響により成熟ムラが見られました。

収穫期は、平年より 5 日早くなりましたが、二次成長により葉落ちが遅れ、収穫終は平年並となりました。

被害は、は種後の少雨の影響で発芽不良となり、7 月中旬の開花期以降も高温・少雨の影響で着莢数が減少しました。8 月中旬以降の気温が平年並となり降水量が回復したことから、二次成長となり茎及び莢が成熟せず品質低下及び着莢数不足で減収した圃場が見られました。

損害評価の結果、支払共済金 5 億 6,777 万円（金額被害率 19.7%）を 7 月 29 日と 12 月 26 日及び 3 月 28 日に支払いました。

（エ） たまねぎ（青色申告書等調査を除く）

移植作業は順調に進み、移植期は平年並となりました。また、移植後の生育は、5 月の気温がやや低かったものの適度な降雨もあり、活着及び初期生育が順調に推移しました。6 月から 8 月上旬にかけては高温・少雨となり、草丈は平年よりやや短く、葉数は平年より少なく葉鞘径は平年より細くなりました。球肥大期は平年より 4 日早く、倒伏期、枯葉期ともに平年より 5 日早くなりました。根切り作業は平年より早く進み、根切り期は平年より 4 日早くなりました。

収穫作業は倒伏が早かったことや高温により枯葉が早期に進んだため、収穫期は平年より 6 日早くなりました。

被害は、6 月から 7 月末の記録的な高温・少雨に伴う枯葉の進行により、球肥大不良により道央・オホーツク管内を中心に減収が大きくなりました。

損害評価の結果、支払共済金 12 億 9,685 万円（金額被害率 12.2%）を 7 月 29 日に支払いました。

イ. 全相殺方式（青色申告書等調査によるスイートコーン・たまねぎ・かぼちゃ）

損害評価の結果、スイートコーンの支払共済金 64 万円（金額被害率 17.3%）、たまねぎの支払共済金 37 万円（金額被害率 7.0%）、かぼちゃの支払共済金 149 万円（金額被害率 17.9%）を 7 月 29 日に支払いました。

ウ. 地域インデックス方式

損害評価の結果、小豆の支払共済金 379 万円（金額被害率 7.1%）を 7 月 29 日に、ばれいしょの支払共済金 621 万円（金額被害率 5.8%）、たまねぎの支払共済金 376 万

円（金額被害率16.7%）を1月31日に支払いました。

（2）令和4年産

ア．豆類（半相殺大豆、全相殺大豆4類・5類、半相殺小豆、半相殺いんげん）

は種期は、大豆が3日早く小豆といんげんは平年並で、出芽期も平年並でした。小豆は6月の低温と日照不足により生育が停滞しました。大豆は6月中旬以降の気温が高く推移したことから草丈・葉数ともに平年並以上、小豆といんげんは平年並で推移し、開花期は平年並からやや早くなりました。成熟期は大豆・小豆ともに平年より早く、いんげんは平年並で推移しました。着莢数は、大豆は平年並、小豆といんげんはやや多くなりました。

被害は、大豆と小豆は初期生育時の低温により生育不良となった圃場を中心に8月以降の豪雨による圃場滞水で減収となりました。いんげんは収穫時の高温と降雨の影響により色流れ粒等が発生し品質低下となった圃場が見られました。

損害評価の結果、支払共済金2,618万円（金額被害率1.6%）を12月26日に支払いました。

イ．てん菜

直播栽培のは種作業は、融雪期以降高温で推移したことから順調に進み、は種期は平年より3日早くなりました。出芽期は平年より1日早くなりましたが、4月から5月の少雨と強風の影響により出芽にばらつきがありました。特にオホーツク管内では強風により出芽前後の株に被害が発生しました。5月下旬以降の適度な降雨及び6月中旬以降の高温により生育は順調に進みましたが、一方で断続的な降雨による圃場の滞水が発生するなど、一部圃場で土壌が過湿状態となり根部の肥大は緩慢となりました。

移植栽培の移植作業は、融雪期以降高温で推移したことから順調に進み、移植始、移植終はほぼ平年並でした。4月から5月には少雨と強風により、活着の遅れやばらつきが見られました。また、株の損傷や枯死が発生しましたが、5月下旬の適度な降雨及び6月中旬以降の高温により生育は回復しました。一方で、断続的な降雨により圃場の滞水が発生するなど、一部圃場で土壌が過湿状態となり根部の肥大は緩慢となりました。

根周は概ね平年並でしたが、収量は平年よりやや少なく、根中糖度は土壌の過湿状態が継続したことや病害により平年を下回りました。

被害は、オホーツク管内を中心に風害等による移植苗や直播栽培の出芽後の苗が枯死し、再播種・再移植等や他作物への転作が行われました。また、十勝・オホーツク管内を中心に褐斑病が発生し、十勝管内では黒根病が多く発生しました。このことから減収や糖度の低下となりました。

損害評価の結果、支払共済金29億7,900万円（金額被害率6.0%）を1月31日に支払いました。

ウ. ホップ

萌芽期から主茎伸長期にかけて天候に恵まれ、順調に生育しました。開花期から球果肥大期には、日照時間が長く気温も平年より高く推移しました。

被害は、生育終盤にべと病の発生が確認されましたが、品質及び収量に影響を及ぼすことはありませんでした。

損害評価の結果、共済金の支払いはありませんでした。

エ. そば

は種作業は、5月中旬からの好天により順調に進み平年並に終了しましたが、一部で降雨の影響からは種時期がばらつき、以降の生育にも圃場間格差が生じました。

6月の生育初期は寡照及び多雨で生育不良となりましたが、7月以降は高温であったことから生育は回復し収量は平年を上回りました。

被害は、多雨による生育不良と受粉障害による結実不良及び不稔が見られたほか、8月上旬の大雨や9月7日に北海道へ接近した台風に伴う強風により倒伏及び脱粒被害が発生しました。

損害評価の結果、支払共済金7,591万円（金額被害率4.0%）を1月31日に支払いました。

オ. スイートコーン

は種作業は、平年よりやや早く開始され、出芽は概ね良好でしたが、5月下旬から6月上旬の低温により生育は緩慢となりました。その後は、高温により生育は回復しました。

収穫作業は、高温により生育が進んだことからやや早く開始されました。

被害は、5月中旬から6月中旬の少雨や出穂期における天候不順の影響により、稈長が短く不稔や未熟果による減収となりました。道南・後志管内の一部圃場で、6月の豪雨により冠水が発生し生育不良となったほか、上川管内ではアライグマやシカによる食害が発生しました。

損害評価の結果、支払共済金5,193万円（金額被害率3.4%）を1月31日に支払いました。

カ. かぼちゃ

トンネル作型の定植作業は、平年並に進み着果も良好でした。

収穫は、平年よりやや早く開始され、収量は平年並でした。一部圃場で収穫時期の高温・多照の影響による日焼け果の発生が見られました。

露地作型のは種作業は、ほぼ平年並に開始されましたが降雨によりやや遅れました。

生育は、6月下旬の低温により遅れましたがその後の気温上昇により回復しました。しかし、8月には断続的な降雨と寡照により着果数が少なく、果実肥大も緩慢となり収量の地域差が大きくなりました。

被害は、十勝やオホーツク管内の一部耕地で6月の多雨による雨害湿潤害により他作物への転作が行われました。また、全道的に果実斑点細菌病が発生し、8月以降はうどんこ病、一部地域ではつる枯れ病が発生しました。

損害評価の結果、支払共済金7,048万円（金額被害率4.6%）を1月31日に支払いしました。

畑作物共済引受成績

政府 保険 区分	共済目的 の 種 類	統 括 セ ン タ ー 名	組 合 員 数	引 受 面 積		引 受 収 量	基 準 単収	平 均	
				本 年 度	前年産対比 増減 (△)			kg 当 共 済 金	た り 額
第 一 区 分	ば れ い し よ	み な み	戸	a	a	kg	kg	円	
		道 央	435	234,102	△ 7,424	59,467,436	2,840		
		十 勝	376	164,024	△ 15,570	48,219,475	3,285	1 類	22.08
		ひ が し	2,211	2,006,180	88,307	606,458,864	3,361	2 類	33.75
		オ ホ ー ツ ク	23	58,031	△ 1,084	17,191,313	3,315	3 類	63.96
		計	1,643	1,471,263	38,250	503,267,211	3,802	4 類	42.31
	大 豆	計	4,688	3,933,600	102,479	1,234,604,299	3,491	9 類	41.85
		み な み	763	468,628	△ 37,505	9,472,090	227	1 類	313
		道 央	1,869	1,102,052	△ 115,684	22,452,924	226	3 類	313
		十 勝	1,961	1,123,680	32,991	28,089,062	278	4 類	169
		ひ が し	6	2,347	791	37,387	177	5 類	472
		オ ホ ー ツ ク	659	268,219	34,691	6,060,985	251	6 類	315
	小 豆	計	5,258	2,964,927	△ 84,716	66,112,448	248	7 類	305
		み な み	309	145,274	△ 12,947	2,592,851	236	339	
		道 央	214	58,855	△ 4,566	964,759	206		
		十 勝	2,482	1,166,144	6,882	25,543,183	276		
		ひ が し	4	1,477	297	27,793	238		
		オ ホ ー ツ ク	540	146,787	△ 3,869	3,140,056	268		
	計	3,549	1,518,537	△ 14,202	32,268,642	268			
	い ん げ ん	み な み	7	1,703	△ 46	23,524	174	259 318 507 551	
		道 央	74	21,373	△ 4,642	292,563	172		
		十 勝	1,000	433,625	△ 57,644	6,502,928	189		
		ひ が し							
		オ ホ ー ツ ク	181	55,075	△ 12,920	889,853	203		
		計	1,262	511,776	△ 75,252	7,708,868	190		
	て ん 菜	み な み	353	236,960	△ 31,877	120,575,232	5,663	17.37 16.99 17.62	
		道 央	512	258,861	△ 44,017	146,346,698	6,300		
		十 勝	2,545	2,275,746	△ 92,076	1,354,031,857	6,613		
		ひ が し	20	33,960	△ 501	19,129,205	6,259		
		オ ホ ー ツ ク	1,974	2,045,798	△ 53,758	1,238,518,336	6,728		
		計	5,404	4,851,325	△ 222,229	2,878,601,328	6,596		
	ホップ	道 央	3	311	21	4,816	194	2,220	
計		3	311	21	4,816	194			

共 済 金 額	総共済掛金	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)	有 資 格 積 面	引 受 面 積 有資格面積
円	円	円	円	円	ha	%
2,555,188,545	109,519,925	49,284,204			4,702	49.8
2,039,627,945	98,374,181	44,268,610			1,960	83.7
21,475,645,488	629,180,204	283,132,759			21,450	93.5
459,157,343	12,848,225	5,781,731			580	100.0
14,386,391,798	402,337,594	181,052,917			15,083	97.5
40,916,011,119	1,252,260,129	563,520,221	592,741,415	1,156,261,636	43,775	89.9
2,848,487,400	215,754,640	97,089,980			5,934	79.0
7,014,162,224	551,039,451	247,968,702			12,429	88.7
8,153,776,044	369,002,173	166,051,993			12,106	92.8
10,905,903	675,832	304,127			27	87.5
1,918,313,543	150,255,520	67,615,301			2,768	96.9
19,945,645,114	1,286,727,616	579,030,103	531,022,247	1,110,052,350	33,264	89.1
787,273,154	20,946,313	9,425,997			2,592	56.1
329,272,577	16,544,221	7,445,000			725	81.2
8,728,390,277	387,531,972	174,390,562			12,459	93.6
9,505,206	447,727	201,480			15	100.0
1,072,453,109	43,158,318	19,421,509			1,518	96.7
10,926,894,323	468,628,551	210,884,548	89,697,553	300,582,101	17,308	87.7
7,732,212	287,513	129,384			85	19.9
89,273,765	5,161,701	2,322,798			226	94.7
1,945,865,084	161,512,085	72,681,030			4,540	95.5
312,506,339	11,108,573	4,998,953			561	98.2
2,355,377,400	178,069,872	80,132,165	27,512,084	107,644,249	5,412	94.6
2,029,848,814	63,434,113	28,545,519			3,451	68.7
2,477,609,770	116,025,825	52,211,853			2,910	88.9
23,402,228,441	583,733,164	262,681,120			23,978	94.9
336,731,765	8,111,488	3,650,179			340	100.0
21,755,824,400	593,050,977	266,873,884			20,778	98.5
50,002,243,190	1,364,355,567	613,962,555	379,520,106	993,482,661	51,457	94.3
10,691,520	224,118	100,855			3	100.0
10,691,520	224,118	100,855	34,367	135,222	3	100.0

畑作物共済引受成績

政府 保険 区分	共済目的 の 種 類	統 括 セ ン タ ー 名	組 合 員 数	引 受 面 積		引 受 収 量	基 準 単収	平 均 kg 当 た り 共 済 金 額			
				本 年 度	前年産対比 増減 (△)						
第 一 区 分	そ ば	み な み	戸 62	a 39,986	a △ 10,569	kg 244,967	kg 77	円			
		道 央	939	619,238	△ 103,920	3,183,082	64				
		十 勝	65	60,326	△ 10,072	482,981	100			1 類	438
		ひ が し	15	32,631	△ 369	206,937	79			3 類	504
		オ ホ ー ツ ク	26	39,427	3,394	267,140	85				
		計	1,107	791,608	△ 121,536	4,385,107	69				
	ス イ ー ト コ ー ン	み な み	114	42,030	△ 1,486	3,099,111	922	32.26			
		道 央	194	50,968	△ 7,297	4,128,159	1,012				
		十 勝	762	265,026	1,170	25,140,043	1,186			1 類	32.26
		ひ が し								2 類	139.27
		オ ホ ー ツ ク	106	56,765	△ 1,222	5,306,473	1,169			3 類	32.43
		計	1,176	414,790	△ 8,835	37,673,786	1,135				
	た ま ね ぎ	み な み	15	4,977	57	1,659,305	4,210	46.00			
		道 央	168	100,458	△ 13,351	41,653,476	5,183				
		十 勝	123	54,088	△ 3,495	17,594,080	4,066				
		ひ が し									
		オ ホ ー ツ ク	423	326,727	△ 8,777	153,238,008	5,863				
		計	729	486,250	△ 25,566	214,144,869	5,505				
	か ぼ ち や	み な み	191	37,077	△ 5,758	2,888,214	974	107.63			
		道 央	387	92,420	△ 29,076	6,702,086	906				
		十 勝	169	34,756	△ 3,973	2,396,134	862				
		ひ が し									
		オ ホ ー ツ ク	153	40,950	1,611	2,230,054	681				
		計	900	205,203	△ 37,196	14,216,488	866				
合 計		み な み	1,125	1,210,737	△ 107,554	200,022,730					
		道 央	3,171	2,468,561	△ 338,101	273,948,038					
		十 勝	3,031	7,419,571	△ 37,910	2,066,239,132					
		ひ が し	32	128,446	△ 866	36,592,635					
		オ ホ ー ツ ク	2,186	4,451,011	△ 2,600	1,912,918,116					
		計	9,545	15,678,326	△ 487,032	4,489,720,651					
前 年 産 実 績			10,252	16,165,357	△ 1,825,575	4,604,406,661					

- (注) 1. 計と合計の組合員数は、実組合員数を示す。
2. 計は、端数処理の関係で積み上げとは一致しない場合がある。
3. 引受面積／有資格面積の割合は、端数処理の関係で一致しない場合がある。
4. 有資格面積は、収入保険移行者を除いた面積を示す。
5. 手持共済掛金の前年実績は、旧組合の手持共済掛金と旧連合会の手持保険料の合算値である。

共 済 金 額	総共済掛金	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)	有 資 格 面 積	引 受 面 積 有資格面積
円	円	円	円	円	ha	%
112,855,863	10,856,169	4,885,304			1,336	29.9
1,346,680,203	116,435,020	52,396,199			8,043	77.0
237,734,948	17,367,017	7,815,190			640	94.2
97,815,892	10,096,110	4,543,254			334	97.6
127,288,044	13,784,765	6,203,156			456	86.5
1,922,374,950	168,539,081	75,843,103	63,256,126	139,099,229	10,809	73.2
139,286,269	9,569,549	4,306,349			1,001	42.0
298,008,381	26,600,296	11,970,235			839	60.8
924,589,413	49,207,779	22,143,865			2,994	88.5
172,088,866	6,363,854	2,863,777			592	95.8
1,533,972,929	91,741,478	41,284,226	38,742,353	80,026,579	5,426	76.4
75,753,172	4,173,444	1,878,057			174	28.7
1,867,076,253	99,940,172	44,973,153			2,231	45.0
814,781,785	50,669,700	22,801,431			657	82.3
7,093,961,426	172,070,995	77,432,153			3,425	95.4
9,851,572,636	326,854,311	147,084,794	133,505,410	280,590,204	6,487	75.0
308,360,982	30,789,946	13,855,571			1,261	29.4
722,478,041	54,421,177	24,489,708			1,602	57.7
258,638,628	18,636,584	8,386,549			572	60.8
240,711,952	19,877,996	8,945,172			435	94.1
1,530,189,603	123,725,703	55,677,000	54,897,261	110,574,261	3,870	53.0
8,864,786,411	465,331,612	209,400,365			20,535	59.0
16,194,880,679	1,084,766,162	488,147,113			30,967	79.7
65,941,650,108	2,266,840,678	1,020,084,499			79,397	93.4
914,116,109	32,179,382	14,480,771			1,296	99.1
47,079,539,477	1,412,008,592	635,406,822			45,617	97.6
138,994,972,784	5,261,126,426	2,367,519,570	1,910,928,922	4,278,448,492	177,811	88.2
140,778,532,716	6,928,649,934	3,117,905,867	1,937,665,023	5,055,570,890	184,190	87.8

畑作物共済被害状況
(令和3年産)

再保険 区 分	共済目的 の 種 類	統括センター名	被 害 組 合 員 数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	金 額 被害率
第 一 区 分	ば（全 れ相 い殺 し方 式よ）	み な み	戸 202	a 98,225	kg 3,269,924	円 126,070,398	% 5.1
		道 央	334	130,446	9,650,676	391,009,172	19.0
		十 勝	662	379,949	11,720,996	430,750,643	2.1
		ひ が し	4	2,334	43,187	1,481,379	0.3
		オ ホ ー ツ ク	728	505,336	26,866,905	892,341,165	6.5
		計	1,930	1,116,290	51,551,688	1,841,652,757	4.8
	ば（イン れデ いッ クス ス方 式よ）	み な み	0	0	0	0	0.0
		道 央	4	2,857	140,640	6,207,139	14.1
		十 勝					
		ひ が し					
	（イン 大デ ッ クス ス方 式よ） 豆	み な み	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0.0
		十 勝					
		ひ が し					
	（全 小相 殺方 式よ） 豆	み な み	13	5,073	27,413	8,699,691	1.5
		道 央	115	23,215	200,813	63,891,027	20.6
		十 勝	339	164,696	627,445	199,857,387	2.6
		ひ が し	0	0	0	0	0.0
		オ ホ ー ツ ク	279	78,015	762,662	243,047,738	23.4
		計	746	270,999	1,618,333	515,495,843	5.3
	（イン 小デ ッ クス ス方 式よ） 豆	み な み	13	7,026	11,453	3,420,547	7.0
		道 央	1	613	1,165	371,635	8.4
		十 勝					
		ひ が し					
	い（全 ん相 殺方 式よ） ん	み な み	1	324	134	44,890	0.5
		道 央	70	21,702	207,870	66,678,457	60.2
		十 勝	520	209,023	1,064,159	343,963,492	14.5
		ひ が し					
	（イン デ ッ クス ス方 式よ） 菜	み な み	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0.0
		十 勝					
		ひ が し					
	（イン デ ッ クス ス方 式よ） 菜	み な み	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0.0
		十 勝					
		ひ が し					
	（イン デ ッ クス ス方 式よ） 菜	み な み	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0.0
		十 勝					
		ひ が し					
	（イン デ ッ クス ス方 式よ） 菜	み な み	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0.0
		十 勝					
		ひ が し					

- (注) 1. 計と合計の組合員数は、実組合員数を示す。
2. 計と合計の被害面積は、端数処理の関係で積み上げと一致しない場合がある。
3. 全相殺の被害面積は、共済金支払対象者の引受面積である。

(令和3年産)

再保険 区 分	共済目的 の 種 類	統括センター名	被 害 組 合 員 数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	金 額 被害率
第 一 区 分	(イン ソ方 式デッ ば)クス	み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	戸 0 0	a 0 0	kg 0 0	円 0 0	% 0.0 0.0
		み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	0 1 1	0 92 92	0 4,483 4,483	0 642,638 642,638	0.0 96.2 17.3
		み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0.0 0.0 0.0
	(イン ソ方 式デッ コ)クス	み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	0 1 1	0 92 92	0 4,483 4,483	0 642,638 642,638	0.0 96.2 17.3
		み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0.0 0.0 0.0
		み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	10 113 46 322 491	3,054 63,542 12,406 235,499 314,501	182,417 4,619,431 702,357 21,561,129 27,065,334	8,792,496 215,245,722 33,853,586 1,038,961,890 1,296,853,694	12.2 9.8 3.8 13.8 12.2
	(全 相殺 方式)	み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	1 1 1	278 278 278	7,719 7,719 7,719	372,055 372,055 372,055	7.0 7.0 7.0
		み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	1 2 3	487 488 976	26,334 51,665 77,999	1,269,299 2,490,253 3,759,552	10.6 23.6 16.7
		み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	1 0 1	315 0 315	13,291 0 13,291	1,492,978 0 1,492,978	48.5 0.0 17.9
	合 計	み な み 道 央 十 勝 ひ が し オ ホ ー ツ ク 計	233 556 1,253 4 1,203 3,249	114,504 243,234 766,074 2,334 871,542 1,997,687	3,530,966 14,884,462 14,114,957 43,187 49,652,109 82,225,681	149,790,299 746,908,098 1,008,425,108 1,481,379 2,331,432,383 4,238,037,267	4.7 15.7 3.2 0.3 10.3 6.8
		前 年 産 実 績	2,406	1,394,796	29,651,357	1,775,516,229	2.3

畑作物共済被害状況
(令和4年産)

政府保険 区分	共済目的 の種類	統括センター名	被 害 組合員数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	金 額 被害率
第 一 区 分	大豆 (半相殺)	みなみ	戸	a	kg	円	%
		道央	0	0	0	0	0.0
		十勝	1	334	1,550	492,900	43.0
		ひがし	0	0	0	0	0.0
		オホーツク					
		計	1	334	1,550	492,900	0.8
	大豆 (全相殺・青申以外)	みなみ					
		道央					
		十勝	50	12,959	74,246	12,630,596	1.4
		ひがし					
		オホーツク					
		計	50	12,959	74,246	12,630,596	1.4
	小豆 (半相殺)	みなみ	6	1,085	5,970	1,825,705	0.9
		道央	0	0	0	0	0.0
		十勝	10	6,048	23,805	8,141,310	2.0
		ひがし	0	0	0	0	0.0
		オホーツク	0	0	0	0	0.0
		計	16	7,133	29,775	9,967,015	1.6
	いんげん (半相殺)	みなみ	0	0	0	0	0.0
		道央	1	77	293	93,467	2.5
		十勝	10	3,002	10,525	2,994,535	2.9
		ひがし					
		オホーツク	0	0	0	0	0.0
		計	11	3,079	10,818	3,088,002	2.7
	てん菜 (全相殺・青申以外)	みなみ	168	119,347	10,993,513	183,622,569	9.1
		道央	73	30,902	1,746,102	29,137,965	1.2
		十勝	1,898	1,729,085	138,125,826	2,383,882,011	10.2
		ひがし	4	7,225	419,052	7,326,790	2.2
		オホーツク	507	547,797	21,439,981	375,030,178	1.7
		計	2,650	2,434,356	172,724,474	2,978,999,513	6.0

(注) 1. 「全相殺・青申以外」とは出荷数量等調査により損害評価を行う全相殺方式である。

2. 計と合計の組合員数は、実組合員数を示す。

3. 計と合計の被害面積は、端数処理の関係で積上げと一致しない場合がある。

4. 全相殺の被害面積は、共済金支払対象者の引受面積である。

(令和4年産)

政府保険 区分	共済目的 の種類	統括センター名	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	共 済 金	金額 被害率
第 一 区 分	ホ ッ プ	道 央	戸 0	a 0	kg 0	円 0	% 0.0
		計	0	0	0	0	0.0
		そ ば	み な み	21	12,799	13,524	5,881,206
	道 央		212	118,043	119,048	46,247,330	3.4
	十 勝		11	9,185	35,294	17,788,176	7.5
	ひ が し		0	0	0	0	0.0
	オ ホ ー ツ ク		8	11,499	15,409	5,993,404	4.7
	計		252	151,526	183,275	75,910,116	4.0
	ス イ ー ト コ ー ン	み な み	30	12,878	133,246	5,421,891	4.0
		道 央	41	10,259	171,412	17,061,436	5.8
		十 勝	130	44,416	620,469	28,792,265	3.1
		ひ が し					
		オ ホ ー ツ ク	5	4,245	20,197	654,987	0.4
		計	206	71,797	945,324	51,930,579	3.4
	か ぼ ち や	み な み	46	11,388	198,734	21,309,343	6.9
		道 央	48	11,447	220,921	23,846,190	3.3
		十 勝	46	10,881	196,357	21,194,752	8.2
		ひ が し					
		オ ホ ー ツ ク	23	2,998	38,270	4,130,854	1.7
		計	163	36,714	654,282	70,481,139	4.6
合 計		み な み	255	157,496	11,344,987	218,060,714	7.7
		道 央	364	171,061	2,259,326	116,879,288	2.4
		十 勝	1,975	1,815,576	139,086,522	2,475,423,645	9.4
		ひ が し	4	7,225	419,052	7,326,790	1.7
		オ ホ ー ツ ク	535	566,539	21,513,857	385,809,423	1.7
		計	3,133	2,717,898	174,623,744	3,203,499,860	5.7
前 年 産 実 績			2,819	2,041,644	54,315,550	2,228,573,441	2.8

畑作物共済被害状況

(3年産・4年産 合計)

再 保 険 (政府保険) 区 分	共済目的 の 種 類	統括センター名	被 害 組 合 員 数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	金 額 被害率
合 計			戸	a	kg	円	%
		み な み	488	272,000	14,875,953	367,851,013	6.1
		道 央	920	414,295	17,143,788	863,787,386	9.0
		十 勝	3,228	2,581,650	153,201,479	3,483,848,753	6.1
		ひ が し	8	9,559	462,239	8,808,169	1.0
		オ ホ ー ツ ク	1,738	1,438,081	71,165,966	2,717,241,806	6.0
		計	6,382	4,715,585	256,849,425	7,441,537,127	6.3
前 年 産 実 績			5,225	3,436,441	83,966,907	4,004,089,670	2.6

(注) 1. 合計と前年度実績の組合員数は、令和3(2)年産と令和4(3)年産の組合員数を合計したものであり延戸数である。

2. 計と合計の被害面積は、端数処理の関係で積み上げと一致しない場合がある。

3. 全相殺の被害面積は、共済金支払対象者の引受面積である。

畑作物共済共済金支払実績

年産	項 目 共済目的の 種 類	支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
				(再) 保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	そ の 他	
		年月日	円	円	円	円	円	円	%
令和3年産	ばれいしょ (全相殺)	令和4年7月29日	1,841,652,757	1,144,090,003				0	100.0
	ばれいしょ (インデックス)	令和5年1月31日	6,207,139						
	大豆 (インデックス)	-	0						
	小豆 (全相殺)	令和4年7月29日・12月26日	515,495,843						
	小豆 (インデックス)	令和4年7月29日	3,792,182						
	いんげん (全相殺)	令和4年7月29日・12月26日 令和5年3月28日	567,768,429						
	てん菜 (インデックス)	-	0						
	そば (インデックス)	-	0						
	スイートコーン (全相殺:青申)	令和4年7月29日	642,638						
	スイートコーン (インデックス)	-	0						
	たまねぎ (全相殺)	令和4年7月29日	1,296,853,694						
	たまねぎ (全相殺:青申)	令和4年7月29日	372,055						
	たまねぎ (インデックス)	令和5年1月31日	3,759,552						
	かぼちゃ (全相殺:青申)	令和4年7月29日	1,492,978						
	計		4,238,037,267						
令和4年産	大豆 (半相殺)	令和4年12月26日	492,900	0				0	100.0
	大豆 (全相殺4・5類)	令和4年12月26日	12,630,596						
	小豆 (半相殺)	令和4年12月26日	9,967,015						
	いんげん (半相殺)	令和4年12月26日	3,088,002						
	てん菜	令和5年1月31日	2,978,999,513						
	ホップ	-	0						
	そば	令和5年1月31日	75,910,116						
	スイートコーン	令和5年1月31日	51,930,579						
	かぼちゃ	令和5年1月31日	70,481,139						
	計		3,203,499,860						
	合 計		7,441,537,127	1,144,090,003	3,449,254,024	2,848,193,100	0	0	100.0

(損害防止関係)

麦・畑作物の病害虫による損害の未然防止と安全で高品質な農産物の生産性向上など、損害防止事業の充実・強化のため、損害防止用農業機械の貸付事業を実施し、令和4年度は新規に18台を貸し付けして病害虫等による損害の未然防止に努めました。

(損害防止用農業機械の貸付状況)

共済事業名	種 別	令和4年度末 現在貸付台数	左 の う ち 令和4年度 貸 付 台 数
麦・畑作物	マウント型ブーム	83 台	11 台
	牽 引 型 ブ ー ム	41	6
	融 雪 剤 散 布 機	10	1
	堆 肥 散 布 機	9	0
	精 密 除 草 機	3	0
	レーザレベラー	1	0
合 計		147	18

(防除等実績)

共済事業名	種 別	防除等実績			
		戸数	延面積	平均 回数	防除等期間
麦・畑作物	マウント型ブーム	679 戸	39,603 ha	7.0 回	4.1～11.30 月日
	牽 引 型 ブ ー ム	375	33,707	7.2	4.10～11.25
	融 雪 剤 散 布 機	44	518	1.3	1.30～3.31
	堆 肥 散 布 機	9	455	3.1	4.1～12.1
	精 密 除 草 機	3	92	5.7	6.5～9.22
	レーザレベラー	3	9	3.0	5.1～10.1
合 計		1,113			1.30～12.1

(注) 1. 本表は、令和4年度に貸し付け中の本組合並びに旧連合会及び旧組合貸付損害防止用農業機械に係る防除等実績である。

2. マウント型ブーム、牽引型ブーム、精密除草機の戸数は延戸数、融雪剤散布機、堆肥散布機、レーザレベラーの戸数は実戸数で合計は延戸数である。

6. 園 芸 施 設 共 済

(引受関係)

有資格者数及び有資格棟数を的確に把握のうえ、制度改正による補償の拡充及び集団加入割引等のPRを積極的に実施し、継続引受の確保並びに新規加入者の拡大を見込み、引受計画を82,490棟に設定し推進した結果、引受棟数は82,525棟（対計画比100.0%）となりました。なお、令和3年度は制度改正に伴う2度引受が多く発生したことから、延棟数では2,584棟減（対前年比96.0%）となりましたが、実棟数では1,060棟増（101.3%）となりました。また、農家選択による加入対象については、施設内農作物2,912棟（対前年比69.9%、対計画比58.4%）、撤去費用11,689棟（対前年比96.4%、対計画比87.6%）、復旧費用9,965棟（対前年比93.8%、対計画比68.1%）と前年実績及び計画を下回り、施設内農作物は収入保険への移行が大きく影響しました。

総共済金額は、前年より28億7,790万円減の733億2,203万円となりました。

(被害及び損害評価関係)

今年度の被害発生棟数は、前年より546棟減の1,126棟となりました。主な被害は、4月に低気圧の通過に伴う強風及び雪害により、石狩・空知管内を中心に400棟の被害が発生したほか、9月には台風11号及び低気圧の通過に伴う強風並びに大雨による施設内農作物への被害が道南管内にて多く発生しました。また、12月には低気圧の通過に伴う強風及び降雪による被害がオホーツク・空知管内にて多く発生したほか、1月から3月にかけては断続的な降雪及び暴風雪による施設の倒壊などが相次ぎ、3月には未被覆状態の施設を中心に道南・空知管内において被害が発生しました。累計では被害棟数及び支払共済金ともに前年度を下回りました。

損害評価の結果、令和4年度事故に係る支払共済金は2億7,048万円（金額被害率0.4%）となりました。

園芸施設共済引受実績

施設区分 \ 項 目		統括センター名	組合員数	引 受 棟 数		設 置 面 積	共 済 価 額
ガラス室	Ⅱ 類	み な み	戸 1	棟 1		m ² 273	円 3, 143, 595
		計	1	1		273	3, 143, 595
プラスチックハウス	Ⅱ 類	み な み	2, 870	(703)	28, 006	8, 963, 227	26, 251, 728, 221
		道 央	5, 205	(898)	44, 392	15, 424, 180	42, 515, 357, 488
		十 勝	1, 238	(23)	2, 332	594, 602	2, 446, 934, 374
		ひ が し	29	(8)	177	47, 712	132, 407, 501
		オ ホ ー ツ ク	1, 676	(7)	6, 380	2, 066, 498	7, 947, 781, 028
		計	11, 018	(1, 639)	81, 287	27, 096, 219	79, 294, 208, 612
	Ⅲ 類	み な み	7	8		1, 738	7, 920, 609
		道 央	1	1		1, 080	8, 985, 201
		計	8	0	9	2, 818	16, 905, 810
	Ⅳ 類 甲	み な み	87	(4)	176	81, 913	751, 974, 957
		道 央	57	(4)	91	44, 004	380, 659, 514
		十 勝	21		21	9, 698	137, 976, 554
		オ ホ ー ツ ク	8		8	2, 831	35, 644, 869
		計	173	(8)	296	138, 446	1, 306, 255, 894
	Ⅳ 類 乙	み な み	12	22		14, 391	186, 815, 520
		道 央	23	58		47, 022	595, 413, 361
		オ ホ ー ツ ク	37	(1)	47	18, 347	233, 057, 655
		計	72	(1)	127	79, 760	1, 015, 286, 536
	Ⅴ 類	み な み	13	49		25, 444	404, 432, 770
		道 央	2	2		1, 711	21, 314, 468
		十 勝	3	4		2, 890	54, 098, 249
		オ ホ ー ツ ク	185	(2)	245	80, 274	763, 238, 496
		計	203	(2)	300	110, 319	1, 243, 083, 983
	Ⅵ 類	み な み	79	(15)	361	367, 204	694, 894, 687
		道 央	9	144		71, 292	171, 905, 826
		計	88	(15)	505	438, 496	866, 800, 513
合 計		み な み	2, 915	(722)	28, 623	9, 454, 190	28, 300, 910, 359
		道 央	5, 215	(902)	44, 688	15, 589, 289	43, 693, 635, 858
		十 勝	1, 255	(23)	2, 357	607, 190	2, 639, 009, 177
		ひ が し	29	(8)	177	47, 712	132, 407, 501
		オ ホ ー ツ ク	1, 817	(10)	6, 680	2, 167, 950	8, 979, 722, 048
		計	11, 231	(1, 665)	82, 525	27, 866, 331	83, 745, 684, 943
前 年 度 実 績			10, 874	(5, 309)	85, 109	28, 802, 370	87, 354, 788, 466

(注) 1. 合計の組合員数は、実組合員数を示す。

2. 引受棟数は延棟数で示し () 内は、年度内複数回引受の棟数を内数で示す。

共 済 金 額	総共済掛金	農家負担掛金	有資格棟数	$\frac{\text{引受棟数(実)}}{\text{有資格棟数}}$
円	円	円	棟	%
2, 514, 876	1, 358	679		
2, 514, 876	1, 358	679		
22, 234, 834, 664	214, 547, 605	115, 340, 461		
38, 408, 731, 765	315, 989, 427	181, 072, 964		
2, 185, 397, 262	21, 787, 643	13, 925, 450		
105, 925, 933	987, 035	495, 975		
6, 583, 637, 826	52, 326, 624	30, 735, 912		
69, 518, 527, 450	605, 638, 334	341, 570, 762		
6, 628, 206	113, 742	57, 364		
7, 188, 160	53, 207	50, 663		
13, 816, 366	166, 949	108, 027		
629, 846, 124	4, 416, 398	2, 325, 853		
332, 870, 287	2, 122, 083	1, 179, 983		
130, 171, 512	615, 895	399, 364		
28, 515, 890	231, 881	117, 770		
1, 121, 403, 813	7, 386, 257	4, 022, 970		
155, 296, 211	443, 282	254, 032		
551, 048, 373	1, 663, 142	978, 738		
186, 936, 713	521, 827	272, 103		
893, 281, 297	2, 628, 251	1, 504, 873		
388, 699, 963	458, 455	319, 517		
19, 819, 966	22, 065	14, 695		
43, 989, 489	34, 550	19, 413		
629, 071, 763	657, 362	350, 906		
1, 081, 581, 181	1, 172, 432	704, 531		
552, 122, 894	7, 651, 751	3, 882, 708		
138, 783, 919	739, 715	419, 577		
690, 906, 813	8, 391, 466	4, 302, 285		
23, 969, 942, 938	227, 632, 591	122, 180, 614	42, 029	66. 4
39, 458, 442, 470	320, 589, 639	183, 716, 620	62, 229	70. 4
2, 359, 558, 263	22, 438, 088	14, 344, 227	3, 889	60. 0
105, 925, 933	987, 035	495, 975	496	34. 1
7, 428, 162, 192	53, 737, 694	31, 476, 691	8, 576	77. 8
73, 322, 031, 796	625, 385, 047	352, 214, 127	117, 219	69. 0
76, 199, 932, 159	667, 828, 440	374, 817, 982	117, 219	68. 1

園芸施設共済被害状況

項 目 施設区分		統括センター名	被 害			損 害 の 額	共 済 金	保 険 金	金 額 被害率
			組合員数	棟数	附 帯 施設数				
ガラス室	Ⅱ 類	み な み 計	戸 0 0	棟 0 0	基 0 0	円 0 0	円 0 0	円 0 0	% 0.0 0.0
プラスチックハウス	Ⅱ 類	み な み	205	479	0	114, 117, 772	97, 611, 962	24, 351, 647	0. 5
		道 央	244	459	0	146, 172, 461	131, 916, 632	41, 828, 279	0. 4
		十 勝	29	33	0	4, 550, 061	4, 065, 066	1, 389, 609	0. 2
		ひ が し	2	2	0	1, 130, 023	904, 018	497, 592	1. 1
		オ ホ ー ツ ク	107	138	0	39, 217, 928	32, 347, 068	9, 715, 821	0. 5
		計	587	1, 111	0	305, 188, 245	266, 844, 746	77, 782, 948	0. 4
	Ⅲ 類	み な み	0	0	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅳ 類甲	み な み	0	0	0	0	0	0	0.0
		道 央	1	1	0	883, 401	706, 720	0	0. 2
		十 勝	0	0	0	0	0	0	0.0
		オ ホ ー ツ ク	0	0	0	0	0	0	0.0
		計	1	1	0	883, 401	706, 720	0	0. 1
	Ⅳ 類乙	み な み	0	0	0	0	0	0	0.0
		道 央	0	0	0	0	0	0	0.0
		オ ホ ー ツ ク	1	1	0	19, 437	15, 549	0	0.0
		計	1	1	0	19, 437	15, 549	0	0.0
	Ⅴ 類	み な み	0	0	0	0	0	0	0.0
		道 央	1	1	0	1, 183, 809	1, 183, 808	619, 735	4. 2
		十 勝	0	0	0	0	0	0	0.0
		オ ホ ー ツ ク	2	2	0	105, 516	101, 998	0	0.0
		計	3	3	0	1, 289, 325	1, 285, 806	619, 735	0. 1
	Ⅵ 類	み な み	7	7	0	785, 139	628, 108	0	0. 1
		道 央	1	3	0	1, 243, 920	995, 136	0	1. 0
		計	8	10	0	2, 029, 059	1, 623, 244	0	0. 3
合 計		み な み	211	486	0	114, 902, 911	98, 240, 070	24, 351, 647	0. 4
		道 央	247	464	0	149, 483, 591	134, 802, 296	42, 448, 014	0. 4
		十 勝	29	33	0	4, 550, 061	4, 065, 066	1, 389, 609	0. 2
		ひ が し	2	2	0	1, 130, 023	904, 018	497, 592	1. 1
		オ ホ ー ツ ク	110	141	0	39, 342, 881	32, 464, 615	9, 715, 821	0. 4
		計	599	1, 126	0	309, 409, 467	270, 476, 065	78, 402, 683	0. 4
前 年 度 実 績			872	1, 672	0	411, 628, 795	360, 954, 464	109, 618, 586	0. 7

- (注) 1. 合計の組合員数は、実組合員数を示す。
2. それぞれの項目は、令和4年度に発生した事故分で、前年度に発生した事故の令和4年度支払分は含まない。
3. 前年度実績は、令和3年度に発生した事故で、令和4年度に追加支払をした分を含む。
4. 前年度実績の保険金は、旧連合会が受領した再保険金を示す。

園芸施設共済金支払実績

支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
278,669,584	83,777,687	194,891,897	0	0	0	100.0

(注) 支払共済金及び保険金には、令和3年度事故の撤去費用及び復旧費用に係る令和4年度支払（受領）分を含む。

(損害防止関係)

園芸施設の損害防止に係るリスク・マネジメント事業の効果的実施の支援と園芸施設共済の加入定着に資するため、損害防止用農業機械の貸付事業を実施し、令和4年度は新規に園芸用防除機1台、除雪機5台の計6台を貸し付けして損害の未然防止に努めました。

(防除等機械の貸付状況)

共 済 事 業 名	種 別	令和4年度末 現在貸付台数	左 の うち 令和4年度 貸 付 台 数
園 芸 施 設	園 芸 用 防 除 機	2 台	1 台
	除 雪 機	14	5
合 計		16	6

(防除等実績)

共 済 事 業 名	種 別	防除等実績			
		戸数	延面積	平均回数	防除等期間
園 芸 施 設	園 芸 用 防 除 機	戸 2	ha 5.0	回 10.0	月日 4.10～9.15
	除 雪 機	13	179.1	16.6	12.13～3.31
合 計		15			12.13～9.15

(注) 1. 本表は、令和4年度に貸付中の防除機等に係る実績である。
2. 戸数は実戸数で、合計は延戸数である。

7. 保 管 中 農 産 物 補 償 共 済

(引受関係)

引受については、Aタイプ（責任期間 120 日）の引受口数 149 口、Bタイプ（責任期間 1 年）の引受口数 26 口、計 175 口、総共済金額は 1 億 7,500 万円となり、うち米の引受口数は 132 口（75.4%）となりました。

(被害及び損害評価関係)

本年度において、被害は発生しませんでした。

保管中農産物補償共済引受実績

項 目 統括センター名	組合 員数	口 数		共済金額	共済掛金等	事務費賦課金		
		Aタイプ	Bタイプ			組合分	全国連分	計
	戸	口	口	円	円	円	円	円
み な み	6	8	3	11,000,000	39,500	10,078	1,772	11,850
道 央	21	110	22	132,000,000	418,000	106,656	18,744	125,400
十 勝	5	24	0	24,000,000	60,000	15,312	2,688	18,000
オホーツク	3	7	1	8,000,000	24,000	6,124	1,076	7,200
合 計	35	149	26	175,000,000	541,500	138,170	24,280	162,450
前年度実績	36	134	32	166,000,000	380,100	138,548	24,352	162,900

項 目 統括センター名	内 訳				
	米	麦	大 豆	果 樹	その他
	口	口	口	口	口
み な み	9	0	0	0	2
道 央	122	4	6	0	0
十 勝	0	2	9	0	13
オホーツク	1	0	1	0	6
合 計	132	6	16	0	21
前年度実績	101	25	19	0	21

保管中農産物補償共済被害状況

項 目 統括センター名	被 害 組合員数	支払共済金	金 額 被害率
	戸	円	%
み な み	0	0	0.0
道 央	0	0	0.0
十 勝	0	0	0.0
オホーツク	0	0	0.0
合 計	0	0	0.0
前年度実績	0	0	0.0

8. 農 業 経 営 収 入 保 険

（加入実績）

令和４年度の加入者は５,９５９経営体、補償金額で１,６１８億２,７６９万円となりました。

（保険金等請求及びつなぎ融資貸付実績）

令和４年４月１日から令和５年３月３１日にＮＯＳＡＩ全国連から加入者に支払われた額は、保険金等（保険金及び特約補填金）は８０億７,４７８万円、つなぎ融資貸付は２９億６,４６９万円となりました。

加入実績

項目 統括センター名	経営体数	基準収入金額	補償金額	加入者負担額
	戸	円	円	円
み な み	1,912	55,559,533,208	44,654,019,544	530,520,626
道 央	3,420	102,105,063,001	82,646,598,498	996,028,295
十 勝	104	7,064,973,581	5,722,628,449	67,472,998
ひ が し	30	2,217,139,516	1,780,135,279	21,456,973
オホーツク	493	33,386,679,131	27,024,308,358	332,478,088
合 計	5,959	200,333,388,437	161,827,690,128	1,947,956,980
前年度実績	5,381	182,160,605,187	147,303,012,541	1,811,995,499

保険金等支払額及びつなぎ融資貸付額実績

項目 統括センター名	保険金等（特約補填金含む）		つなぎ融資貸付	
	経営体数	支払金額	経営体数	支払金額
	戸	円	戸	円
み な み	610	1,883,440,959	213	1,139,980,000
道 央	1,243	4,493,981,434	240	1,048,280,000
十 勝	21	334,104,579	21	273,870,000
ひ が し	20	123,370,976	13	75,220,000
オホーツク	193	1,239,886,585	32	427,340,000
合 計	2,087	8,074,784,533	519	2,964,690,000
前年度実績	604	3,159,203,958	887	4,339,150,000

9. 人 材 育 成 関 係

(1) 組合主催研修会の開催

組合の事業・組織運営の要である人材育成を図るために必要な各種研修会を開催し、専門知識と技術の習得及び職務能力の向上に努めました。

組合主催研修会開催状況

研修区分			研 修 会 名	対 象 者	開催日	開催日数	参加人員	開催場所
役員			役員研修会	役員	8/17	1 日	50 名	札幌市
一 般	業務・獣医師・人工授精師職員	階 層 別	新規採用職員研修会	新規採用職員	4/4～4/7	4 日	68 名	札幌市
			3 年目職員 フォローアップ研修会	3 年目職員	11/8～11/18	2 日 (3 班)	61 名	札幌市
			シニア・スタッフ研修会	職務級 3 級職員 (前期)	8/30～8/31	1 日 (2 班)	28 名	リモート研修
			マネージャー養成研修会	職務級 3 級職員 (後期)	6/14～6/15	2 日	32 名	札幌市
			家畜診療所長研修会	職務級 5 級職員	9/13～9/14	2 日	15 名	札幌市
			シニア・マネージャー 養成研修会	職務級 6 級職員 (後期)	7/5～7/6	2 日	30 名	札幌市
			シニア・マネージャー 研修会	職務級 7 級職員	1/17	1 日	12 名	リモート研修
			経営企画力養成研修会	選抜職員	12/20～ 12/28	3 日 (2 班)	14 名	研修所
	実 務	部門別	担当者基礎実務研修会	各事業担当職員	8 月、2 月	各 1 ヶ月	89 名	e ラーニング
		専門実務・技術	人事評価研修会	管理職員 (人事評価者職員)	6/6～8/2	1 日 2 班×5C	336 名	各 統括 C
			農畑作物関連栽培技術等 研修会	概ね 3 年以上経験の 農作等担当職員	2/21	2 日	17 名	リモート研修
			広報委員研修会	広報委員	7/19	2 日	10 名	札幌市
			保険セールステクニック 研修会	現地加入推進経験のある 引受担当職員	7/27	1 日	23 名	リモート研修
			クレーム対応研修会	全職員	12/5～2/28	—	—	e ラーニング
	技 術	階 層 別	新規獣医師臨床研修会	1 年目 (中途採用者含む)	6/20～1/27	3 週間 (9 班)	50 名	研修所 安平町
			新規家畜人工授精師 実務研修会	1 年目 (既卒採用者含む)	4/26～28	3 日	7 名	研修所
			獣医師就業支援研修会	復職・中途採用者等 獣医師職員	【対象者なく開催せず】			
			臨床指導者研修会 (L1)	4 年目以上の係長未満 獣医師職員	6/20～1/27	3 週間 (9 班)	17 名	研修所
		専門実務・技術	馬臨床技術向上研修会 (繁殖効率向上技術研修会)	概ね 5 年以上経験の 獣医師職員	4/4～22	5 日 (3 班)	9 名	音更町
			馬臨床技術向上研修会 (外科診療技術向上研修会)	概ね 5 年以上経験の 獣医師職員	9/28～30	3 日	4 名	新ひだか町
			獣医師専門技術研修会	中堅獣医師職員	5/16～2/10	馬：5 日 (2 班) 外科：5 日	馬：6 名 外科：8 名	研修所

(2) 職場内研修（O J T－ On the Job-Training ）の実施

組合の新たな試みとして、68名の新規採用職員を対象に組織的なO J Tを実施しました。期中のO J T担当者会議等を通じ、組織全体で人材育成をする風土醸成に努めました。

(3) 家畜診療業務体験研修の受入

将来の獣医師職員を確保するため、家畜診療業務体験研修を実施しました。往診随行等を通じて、延べ237名の獣医学生が本組合獣医師職員の日常業務を体験しました。

月別受入状況

実施月	受入人数
令和4年4月	コロナ禍のため 受入なし
5月	
6月	
7月	2名
8月	49名
9月	46名
10月	2名
11月	4名
12月	7名
令和5年1月	13名
2月	52名
3月	62名
合 計	237名

10. 業 務 関 係

(1) 重要な処理事項

ア. 理 事 会

年 月 日	付 議 事 項
令和4年 4月1日	第1回理事会（19階会議室、札幌） 1. 正副組合長理事の互選 2. 統括理事の互選 3. 理事会運営規則及び専門委員会運営要領の制定 4. 各委員会委員等の指名 5. 参事の選任 6. 職員の採用及び人事の発令 7. 役員報酬の支払い 8. 損害評価員の任免及びNOSA I部長等の委嘱 9. 諸規則・要領の制定 10. 総代の総会外選挙の実施 11. 総代の総会外選挙の実施に伴う選挙管理者等の選任 12. 余裕金運用の預入先金融機関 13. 人材確保に係る技術手当の支給 14. 総代及び損害評価会委員並びに損害評価員の手当の支給 15. 家畜共済に関連し決定しておく事項 16. 令和4年度 損害防止用農業機械貸付手続の事前着手 17. 新規採用職員が使用する通勤車両のレンタル料助成 18. 組合車両のリース契約 19. 業務受委託契約の締結 20. 内部監査計画 21. 第1回通常総代会の開催 22. 任期満了に伴う役員の選任 23. 役員賠償責任保険の加入 24. 北海道農業共済組合連合会の権利義務の承継
5月16日	第2回理事会（19階会議室、札幌） 1. 令和3年度 第4四半期のリスク管理状況 2. 職員の採用 3. 農作物共済及び畑作物共済における共済金仮渡しの実施 4. 事業規程の一部変更 5. 諸規則の一部改正 6. 損害評価会委員の選任 7. 総代及び損害評価会委員並びに損害評価員の手当の支給基準の変更 8. 令和4年度事業計画の設定 9. 令和4年度収支予算書の設定 10. 第1回通常総代会の提出議件 11. 令和4年度余裕金運用に係る基本方針 12. 令和4年度における資金の短期借入れ 13. 損害評価員の任免及びNOSA I部長の変更 14. 令和4年度コンプライアンス・プログラムの設定 15. 業務受委託契約の締結 16. 固定資産の取得 17. 固定資産の処分 18. 研修所附属寮温水ボイラーの修理
6月10日	第4回理事会（19階会議室、札幌） 1. 正副組合長理事の互選 2. 統括理事の互選 3. 各委員会委員等の指名 4. 顧問弁護士報酬の支給 5. 顧問税理士報酬の支給 6. NOSA I部長報酬の支給

年 月 日	付 議 事 項
6月10日	7. 役員退任慰労金の支給 8. 人材確保に係る技術手当の支給額 9. 令和5年度 職員の採用 10. 総代及び損害評価会委員並びに損害評価員の手当の支給基準の変更 11. N O S A I 部長の変更 12. 諸規則の一部改正 13. 業務委託契約の締結 14. 固定資産の取得 15. 固定資産の処分 16. 固定資産の修繕及び改修
8月18日	第5回理事会（テレビ会議） 1. 令和4年度 第1四半期の事業計画等の執行状況等 2. 令和4年度 第1四半期のリスク管理状況 3. 役員報酬の支給 4. 職員の採用 5. 園芸施設共済加入推進に向けた取組及び加入率目標の設定 6. 農業保険事業の普及及び加入拡大等に向けた取り組みに係る表彰要領の制定 7. 家畜共済における事故肉豚の加入判断基準設定方法（案） 8. N O S A I 部長の変更 9. 諸規則の一部改正 10. 業務受委託契約の締結 11. 道南農業会館の処分に係る解体費用の負担割合 12. ノートPC用ディスプレイ、キーボードの購入 13. 固定資産の取得 14. 固定資産の処分 15. 固定資産の改修
10月26日	第6回理事会（19階会議室、札幌） 1. 令和4年度 第2四半期の事業計画等の執行状況等 2. 令和4年度 第2四半期のリスク管理状況 3. 令和4年度下半期における余裕金運用方針及び資金計画並びに余裕金運用計画 4. N O S A I 部長の変更 5. 諸規則の一部改正 6. 農業共済制度施行75周年記念特別表彰に係る被表彰候補者の推薦 7. 職員の表彰 8. 女性活躍推進法等に基づく一般事業主行動計画の策定 9. 各労働組合からの要求書等に対する回答書 10. 業務委託契約の締結 11. ひがし統括センター釧路中部支所の建設に係る設計監理業者の選定 12. 固定資産の取得 13. 固定資産の処分 14. 固定資産の補修並びに改修等 15. 賃借物件（興部家畜診療所：手術台）の修理
12月13日	第7回理事会（19階会議室、札幌） 1. 総代の総会外補欠選挙の実施 2. 総代の総会外補欠選挙の実施に伴う選挙管理者等の選任 3. 職員の採用 4. N O S A I 部長の変更 5. 疾病傷害共済に係る危険段階別共済掛金率の設定 6. 諸規則の一部改正 7. 業務委託契約の締結 8. 学校法人麻布獣医学園麻布大学と北海道農業共済組合との包括連携協定の締結 9. 令和4年度内部監査計画書の一部改正 10. 固定資産の名義変更に係る不動産登記の実施 11. 固定資産の取得 12. 固定資産の処分

年 月 日	付 議 事 項
令和5年 1月25日	第8回理事会（テレビ会議） 1. 令和5年度に適用する家畜共済危険段階別共済掛金率の改定（案） 2. 職員の採用 3. 農業委員の推薦 4. 農業共済永年勤続功労者表彰 5. 損害評価員及びN O S A I 部長の変更 6. 各労働組合からの要求書に対する回答書 7. 諸規則の一部改正 8. 建物・修繕・更新等計画策定要領の制定 9. 業務委託契約の締結 10. 特定組合基幹系システム用ウィルス対策ソフトの購入 11. 特定組合管理系システム用M i c r o s o f t 3 6 5 E 3 の購入 12. 固定資産の取得 13. 固定資産の処分 14. 固定資産の修繕
2月28日	第9回理事会（ニューオータニイン札幌2階、札幌） 1. 参事の選任 2. 令和4年度 第3四半期の事業計画等の執行状況等 3. 令和4年度 第3四半期のリスク管理状況 4. 事業規程の一部変更 5. 家畜共済危険段階別共済掛金率の設定 6. 令和4年度収支予算の変更 7. 職員の採用 8. 農業委員の推薦 9. 余裕金運用の預入先金融機関の変更 10. 令和5年度指定・嘱託獣医師契約の締結 11. N O S A I 部長及び総括N O S A I 部長の変更 12. 諸規則の一部改正 13. 第1回臨時総代会の開催 14. 第1回臨時総代会の提出議件 15. 令和5年度 損害防止用農業機械貸付手続きの事前着手 16. 業務受委託契約の締結 17. 固定資産の処分 18. 固定資産の修繕
3月28日	第10回理事会（19階会議室、札幌） 1. 令和5年度 固定資産の取得、処分及び修繕計画 2. 令和5年度 事業計画の設定 3. 職員の中途採用 4. 令和5年度新規採用職員 5. 令和6年度新規採用職員に係る採用計画 6. 農業委員の推薦 7. N O S A I 部長の変更 8. 家畜診療諸料金等の改正 9. 諸規則の一部改正 10. 令和5年度 コンプライアンス・プログラムの設定 11. 第2回通常総代会の開催 12. 酪農学園大学と北海道農業共済組合との包括連携協定の締結 13. 令和6年度 農業保険事業加入推進時における粗品タオルの購入に係る入札の実施 14. N O S A I 道東労働組合からの要求書に対する回答書（案） 15. 令和5年度 嘱託獣医師契約の締結 16. 業務受委託契約の締結 17. 固定資産の取得 18. 固定資産の処分 19. 固定資産の修繕 20. 江別研修所の改修工事の実施

イ．監事会及び監査

年 月 日	監 事 会 及 び 監 査
令和4年 4月1日	第1回監事会（本所会議室） 1．監事監査規則の制定 2．代表監事の互選 3．職務代理者の選任 4．令和4年度監査方針並びに監査計画 5．第1回定時監査の実施及び監査の要領 6．第2回監事会の開催
4月25日～ 5月18日 (実5日間)	第1回定時監査（決算監査）
5月18日	第2回監事会（本所会議室） 1．監査の実施結果 2．業務報告書に記載する監事の意見書等
6月10日	第3回監事会（本所会議室） 1．代表監事の互選 2．職務代理者の選任
8月18日	第4回監事会（テレビ会議） 1．監事監査規則の改正 2．第2回定時監査の実施及び監査の要領 3．第5回監事会の開催 4．退職給付債務に係る算定方式 5．内部監査指摘事項等の報告及び第1回定時内部監査の概要
10月24～26日	第5回監事会（本所会議室）及び第2回定時監査（中間監査） 1．第2回定時監査実施 2．第1回定時内部監査の報告 3．第2回定時監査の講評等 4．令和4年度臨時監査の実施及び監査の要領
11月15～18日	臨時監査（統括センター及び支所等）
11月18日	第6回監事会（テレビ会議） 1．臨時監査の講評等
12月13日	第7回監事会（本所会議室） 1．令和4年度末の退職給付債務に係る算定方法
令和5年 3月27日	第8回監事会（本所会議室） 1．令和5年度監査方針並びに監査計画 2．第1回定時監査の実施及び監査の要領 3．第1回監事会の開催

ウ．損害評価会

年 月 日	会 議 名 及 び 付 議 事 項
令和4年 6月23日	損害評価会第1回全体会議（札幌） 1．損害評価会会長の選任 2．損害評価会の各部会決議の効力 3．損害評価会運営規則の制定
6月23日	損害評価会第1回家畜共済部会（札幌） 1．家畜が共済に付されていること、損害が共済事故によって生じたものであること及びその事故が特定事故によって生じたものであるかどうかの現地確認方法 2．令和4年度に適用する家畜共済個体評価基準（案） 3．令和4年度に適用する廃用家畜の肉皮等残存物価額に係る基準単価（案）等 4．通常必要とする診療の範囲 5．特定損害防止事業の実施上の重要事項 6．その他家畜共済の損害額の認定又は損害防止事業に関する重要事項
6月23日	損害評価会第1回果樹共済部会（札幌） 1．果樹共済の概要 2．果樹共済分割評価基準の改定
7月14日	損害評価会第1回農作物共済部会（札幌） 1．令和3年産水稻全相殺方式及び品質方式（青色申告書等調査（申告期限等2～5月））組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案）
7月15日	損害評価会第1回畑作物共済部会（テレビ会議） 1．令和3年産畑作物共済（ばれいしょ、たまねぎ、全相殺小豆、全相殺いんげん及び地域インデックス方式等）組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案）
11月8日	損害評価会第2回家畜共済部会（テレビ会議） 1．令和5年度に適用する家畜共済個体評価基準（案） 2．令和5年度に適用する廃用家畜の肉皮等残存物価額に係る基準単価（案）等
11月18日	損害評価会第2回農作物共済部会（テレビ会議） 1．令和3年産水稻全相殺方式及び品質方式（青色申告書等調査（申告期限等6～9月））組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案） 2．令和4年産水稻半相殺方式特定組合等当初評価高（案） 3．令和4年産麦半相殺方式組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案）
11月28日	損害評価会第2回果樹共済部会（テレビ会議） 1．令和4年産果樹共済（りんご）半相殺減収総合方式組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案） 2．令和4年産果樹共済（ぶどう）災害収入共済方式組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案）
12月2日	損害評価会第2回畑作物共済部会（テレビ会議） 1．令和3年産畑作物共済（全相殺小豆・全相殺いんげん青色申告書等調査（申告期限等6～9月））に係る組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案） 2．令和4年産畑作物共済（圃場調査に係るばれいしょ）に係る評価共済減収量（案） 3．令和4年産畑作物共済（半相殺大豆・半相殺小豆・半相殺いんげん）に係る特定組合等当初評価高（案） 4．令和4年産畑作物共済（全相殺大豆4・5類及びホップ）に係る特定組合等当初評価高（案）
12月16日	損害評価会第3回農作物共済部会（テレビ会議） 1．令和4年産麦全相殺方式及び災害収入共済方式に係る組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案）

年 月 日	会 議 名 及 び 付 議 事 項
令和5年 1月20日	損害評価会第3回畑作物共済部会（テレビ会議） 1. 令和3年産畑作物共済〔ばれいしょ・たまねぎ・スイートコーン（地域インデックス方式）〕組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案） 2. 令和4年産畑作物共済〔てん菜・スイートコーン・かぼちゃ・そば（全相殺方式（出荷数量等調査））〕特定組合等当初評価高（案）
3月3日	損害評価会園芸施設共済部会（テレビ会議） 1. 令和3年度園芸施設共済事業実績
3月7日	損害評価会第4回農作物共済部会（テレビ会議） 1. 令和3年産水稻全相殺方式（青色申告書等調査（申告期限10～1月））及び品質方式（青色申告書等調査（申告期限10～1月））組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案） 2. 令和4年産水稻全相殺方式（青色申告書等調査以外）、地域インデックス方式及び品質方式（青色申告書等調査以外）特定組合等当初評価高（案）
3月17日	損害評価会第4回畑作物共済部会（テレビ会議） 1. 令和3年産畑作物共済（全相殺小豆及び全相殺いんげん青色申告書等調査（申告期限等10～1月））に係る組合等当初評価高（案）及び連合会当初評価高（案）

エ. 諸 会 議

年 月 日	処 理 事 項
令和4年 4月1日	第1回農作専門委員会（札幌） 第1回家畜専門委員会（札幌） 第1回安全運転管理委員会（札幌） 第1回余裕金運用管理委員会（札幌） 第1回総務専門委員会（札幌）
4月15日	第1回コンプライアンス改善委員会（テレビ会議）
4月18日	第1回統括会議（テレビ会議）
4月26日	第1回組合運営会議（札幌）
5月2日	第2回統括会議（テレビ会議）
5月9日	第3回統括会議（テレビ会議）
5月16日	第2回余裕金運用管理委員会（札幌） 第2回総務専門委員会（札幌） 第2回農作専門委員会（札幌） 第2回家畜専門委員会（札幌） 第2回安全運転管理委員会（札幌）
5月23日	第4回統括会議（テレビ会議）
5月30日	第1回全道総代研修集会（札幌）
6月6日	第5回統括会議（テレビ会議）
6月10日	第3回余裕金運用管理委員会（札幌） 第3回総務専門委員会（札幌） 第3回農作専門委員会（札幌） 第3回家畜専門委員会（札幌） 第3回安全運転管理委員会（札幌）
6月13日	第6回統括会議（テレビ会議）
6月20日	第7回統括会議（テレビ会議）
6月27日	第8回統括会議（テレビ会議）
7月4日	第9回統括会議（テレビ会議）
7月11日	第10回統括会議（テレビ会議）
7月12日	第4回農作専門委員会（オホーツク統括センター及び大空支所）
7月20日	第4回余裕金運用管理委員会（札幌） 第4回総務専門委員会（札幌） 第4回家畜専門委員会（札幌）

年 月 日	処 理 事 項
7 月 20 日	第 4 回安全運転管理委員会（札幌）
7 月 25 日	第 11 回統括会議（テレビ会議）
8 月 1 日	第 12 回統括会議（テレビ会議）
8 月 8 日	第 13 回統括会議（テレビ会議）
8 月 18 日	第 5 回総務専門委員会（テレビ会議） 第 5 回農作専門委員会（テレビ会議） 第 5 回家畜専門委員会（テレビ会議） 第 5 回安全運転管理委員会（テレビ会議） 第 2 回役員協議会（テレビ会議）
8 月 30 日	第 2 回組合運営会議（テレビ会議）
9 月 5 日	第 14 回統括会議（テレビ会議）
9 月 12 日	第 15 回統括会議（テレビ会議）
9 月 26 日	第 16 回統括会議（テレビ会議）
10 月 3 日	第 17 回統括会議（テレビ会議）
10 月 17 日	第 18 回統括会議（テレビ会議）
10 月 26 日	第 5 回余裕金運用管理委員会（札幌） 第 6 回総務専門委員会（札幌） 第 6 回農作専門委員会（札幌） 第 6 回家畜専門委員会（札幌） 第 6 回安全運転管理委員会（札幌） 第 3 回役員協議会（札幌）
10 月 27 日	家畜専門委員会視察研修（みなみ統括センター石狩方面）
10 月 27～28 日	総務専門委員会視察研修（みなみ統括センター管内）
10 月 31 日	第 19 回統括会議（テレビ会議）
11 月 7 日	第 20 回統括会議（テレビ会議）
11 月 10～11 日	安全運転管理委員会視察研修（道央統括センター管内）
11 月 14 日	第 21 回統括会議（テレビ会議）
11 月 21 日	第 22 回統括会議（テレビ会議）
11 月 29 日	第 3 回組合運営会議（札幌）
12 月 5 日	第 23 回統括会議（テレビ会議）
12 月 7～8 日	家畜専門委員会視察研修（道央統括センター管内）
12 月 13 日	第 4 回役員協議会（札幌）
12 月 14 日	第 7 回総務専門委員会（札幌） 第 7 回農作専門委員会（札幌） 第 7 回家畜専門委員会（札幌） 第 7 回安全運転管理委員会（札幌）
12 月 19 日	第 24 回統括会議（テレビ会議）
令和 5 年	
1 月 5 日	第 25 回統括会議（テレビ会議）
1 月 13 日	第 4 回組合運営会議（テレビ会議、札幌）
1 月 24 日	第 6 回余裕金運用管理委員会（札幌） 第 8 回総務専門委員会（札幌） 第 8 回農作専門委員会（札幌） 第 8 回家畜専門委員会（札幌） 第 8 回安全運転管理委員会（札幌）
1 月 25 日	第 5 回役員協議会（テレビ会議）
1 月 26 日	地区別懇談会（宗谷支所）
1 月 27 日	地区別懇談会（宗谷支所、浜中・標茶・阿歴内・鶴居・別海・西春別・中春別）
1 月 30 日	地区別懇談会（姉別・虹別・阿寒釧路・根室・計根別・中標津） 第 26 回統括会議（テレビ会議）
1 月 31 日	地区別懇談会（厚岸・弟子屈・音別白糠・中西別・上春別・標津・湧別・興部支所）
2 月 1 日	地区別懇談会（オホーツク統括センター・大空支所）
2 月 2 日	地区別懇談会（中空知・大空支所）

年 月 日	処 理 事 項
2 月 3 日	地区別懇談会（中空知・大空支所） 臨時家畜専門委員会（テレビ会議）
2 月 6 日	地区別懇談会（道南・日高・富良野支所）
2 月 7 日	地区別懇談会（後志・道南・日高・留萌・十勝南部支所）
2 月 8 日	地区別懇談会（後志・道南・上川北・留萌・十勝西部支所）
2 月 9 日	地区別懇談会（道南・後志・南空知・留萌・十勝北部支所）
2 月 10 日	地区別懇談会（道南・日高・空知中央・十勝北西部・十勝中部支所）
2 月 13 日	地区別懇談会（石狩支所）
2 月 14 日	地区別懇談会（石狩・道南・いぶり・北空知支所）
2 月 15 日	地区別懇談会（石狩支所）
2 月 16 日	地区別懇談会（石狩支所）
2 月 17 日	地区別懇談会（石狩・いぶり支所）
2 月 20 日	地区別懇談会（いぶり支所）
2 月 21 日	地区別懇談会（いぶり・上川中央支所）
2 月 22 日	地区別懇談会（上川中央支所）
2 月 27 日	第 9 回総務専門委員会（札幌） 第 9 回農作専門委員会（札幌） 第 9 回家畜専門委員会（札幌） 第 9 回安全運転管理委員会（札幌）
2 月 28 日	第 6 回役員協議会（札幌）
3 月 6 日	第 27 回統括会議（テレビ会議）
3 月 13 日	第 28 回統括会議（テレビ会議）
3 月 15 日	第 2 回コンプライアンス改善委員会（テレビ会議）
3 月 27 日	第 10 回総務専門委員会（札幌） 第 10 回農作専門委員会（札幌） 第 10 回家畜専門委員会（札幌） 第 10 回安全運転管理委員会（札幌）
3 月 28 日	第 7 回役員協議会（札幌）

オ．制度改善に関する事項

年 月 日	処 理 事 項
令和 4 年	
4 月 21 日	第 1 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）
4 月 27 日	第 1 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
5 月 17 日	第 2 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）
5 月 20 日	第 2 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
5 月 24 日	第 1 回農業保険システム共通申請・Web 化（収穫系）PT 会議（テレビ会議）
6 月 1 日	第 3 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）
6 月 2 日	第 3 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
6 月 3 日	第 2 回農業保険システム共通申請・Web 化（収穫系）PT 会議（テレビ会議）
6 月 15 日	第 4 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）
6 月 16 日	第 4 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
6 月 22 日	第 3 回農業保険システム共通申請・Web 化（収穫系）PT 会議（テレビ会議）
6 月 28 日	第 5 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）
6 月 29 日	第 4 回農業保険システム共通申請・Web 化（収穫系）PT 会議（テレビ会議）
6 月 30 日	第 5 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
7 月 14 日	第 6 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
7 月 15 日	第 6 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）
7 月 26 日	第 7 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（東京）
7 月 27 日	第 5 回農業保険システム共通申請・Web 化（収穫系）PT 会議（テレビ会議）
7 月 28 日	第 7 回農業保険システム共通申請・Web 化（園芸施設共済）PT 会議（テレビ会議）
8 月 30 日	第 8 回農業保険システム共通申請・Web 化（家畜共済）PT 会議（テレビ会議）

年 月 日	処 理 事 項
9月1日	第8回農業保険システム共通申請・Web化（園芸施設共済）PT会議（テレビ会議）
9月20日	第9回農業保険システム共通申請・Web化（家畜共済）PT会議（テレビ会議）
9月22日	第9回農業保険システム共通申請・Web化（園芸施設共済）PT会議（テレビ会議）
9月28日	第6回農業保険システム共通申請・Web化（収穫系）PT会議（テレビ会議）
12月20日	第10回農業保険システム共通申請・Web化（家畜共済）PT会議（テレビ会議）
12月21日	第7回農業保険システム共通申請・Web化（収穫系）PT会議（テレビ会議）
12月22日	第10回農業保険システム共通申請・Web化（園芸施設共済）PT会議（テレビ会議）
3月23日	第11回農業保険システム共通申請・Web化（家畜共済）PT会議（テレビ会議）
3月24日	第11回農業保険システム共通申請・Web化（園芸施設共済）PT会議（テレビ会議） 第8回農業保険システム共通申請・Web化（収穫系）PT会議（テレビ会議）

カ. その他の処理事項

年 月 日	処 理 事 項
令和4年	
4月1日	辞令交付（札幌）
4月4日	新規採用職員入組式（札幌）
4月19日	北海道・東北参事会議（テレビ会議）
4月21日	全国広報参事等会議（テレビ会議）
4月22日	収入保険加入推進会議（テレビ会議）
5月13日	収入保険推進協議会通常総会（札幌）
5月19日	北海道・東北地区農業共済組合長会議（テレビ会議）
5月27日	収入保険加入推進会議（テレビ会議）
6月9日	NOSA I 協会 第1回理事会（テレビ会議） NOSA I 全国連 第1回理事会（テレビ会議）
6月16～17日	令和5年度業務職員採用試験（札幌）
6月24日	NOSA I 協会 第1回全国特定組合長・会長会議（東京） NOSA I 協会 第141回通常総会（東京） NOSA I 全国連 第17回通常総会（東京） NOSA I 協会 第2回理事会（東京） NOSA I 全国連 第2回理事会（東京）
6月30日	収入保険加入推進会議（テレビ会議）
7月13日	第1回全国参事会議（テレビ会議）
7月21～22日	令和5年度獣医師職員・家畜人工授精師職員採用試験（札幌）
9月2日	第1回事業運営検討会（協会：収入保険関係）（テレビ会議）
9月7日	NOSA I 協会 第4回理事会（東京） NOSA I 全国連 第4回理事会（東京） 第2回全国特定組合長・会長会議（東京） NOSA I 協会 第142回臨時総会（東京） NOSA I 全国連 第18回臨時総会（東京）
9月27日	NOSA I 協会 退職給与委員会（テレビ会議） 北海道・東北地区総務経理担当者会議（テレビ会議）
9月29日	辞令交付（札幌）
10月3日	辞令交付（札幌）
10月4日	第2回事業運営検討会（収入保険関係）（テレビ会議）
10月6日	第2回全国参事会議（東京）
10月18日	関東獣医系大学との連絡協議会（東京）
11月1日	第3回事業運営検討会（組織関係）及び第3回事業運営検討会（収入保険関係）合同検討会（テレビ会議）
11月9日	NOSA I 協会 第5回理事会（東京） NOSA I 全国連 第5回理事会（東京）

年 月 日	処 理 事 項
11月11日	農林水産省主催法令等研修会（テレビ会議）
11月24日	全国NOSA I 大会（東京）
11月30日	収入保険加入推進会議（テレビ会議）
12月 9日	農林水産省主催経理研修会（テレビ会議）
12月15日	第2回農業保険加入推進連絡協議会（札幌）
12月26日	NOSA I 協会 第6回理事会（テレビ会議） NOSA I 全国連 第7回理事会（テレビ会議） 第3回全国特定組合長・会長会議（テレビ会議）
令和5年	
1月11日	収入保険加入推進会議（テレビ会議）
1月27日	令和4年度都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議（テレビ会議）
2月 9日	北海道・東北参事会議（テレビ会議）
2月14日	収入保険加入推進会議（テレビ会議）
2月16日	第3回全国参事会議（東京）
2月17日	NOSA I 協会 退職給与委員会（テレビ会議）
2月22日	園芸施設共済の令和5年度の加入推進の取組に係るウェブ会議（テレビ会議）
3月 3日	NOSA I 協会 第7回理事会（東京） NOSA I 全国連 第8回理事会（東京）
3月16日	北海道収入保険推進協議会 第1回臨時総会（テレビ会議）
3月23日	第4回全国特定組合長・会長会議（東京） NOSA I 協会 第143回臨時総会（東京） NOSA I 全国連 第21回臨時総会（東京）

(2) 総 代 会

ア. 通常総代会（令和4年5月31日）

総代会日現在総代数	A	210人	出席率
本人出席	B	129人	B / A 61.4%
代理出席		0人	
書面出席		80人	
出席者計	C	209人	C / A 99.5%
重要な議事及び議決事項 1. 諸規則の制定について 2. 令和3年度業務報告書の承認について 3. 令和4年度事業計画の設定について 4. 令和4年度事務費賦課額及び徴収方法について 5. 役員の選任について 6. 役員退任慰労金の支給について 7. 役員、顧問、NOSA I部長の報酬について 8. 特別積立金の取り崩しについて 9. 借入金の最高限度額等について 10. 損害評価会委員の選任について 11. 余裕金運用の預入先金融機関の承認について 12. 事業規程の一部変更について 13. 農業共済事業のニーズ調査結果について			

イ. 臨時総代会（令和5年3月20日）

総代会日現在総代数	A	210人	出席率
本人出席	B	126人	B / A 60.0%
代理出席		0人	
書面出席		76人	
出席者計	C	202人	C / A 96.2%
重要な議事及び議決事項 1. 事業規程の一部変更について 2. 家畜共済危険段階別共済掛金率の設定について 3. 令和4年度収支予算の変更について 4. 諸規則の一部改正について 5. 余裕金運用の預入先金融機関の変更について			

(3) 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増減
28, 234人	27, 586人	△648人

(4) 役職員その他

ア. 役職員

(令和5年3月31日現在)

役員数	理 事							監 事				合 計	
	常 勤 1人			非常勤 30人		計 31人		6人				37人	
職 員 数	種別 性別	参 事	副 参 事	内部 監査 室	本 所			統括センター					合 計
					業務職	獣医師	小計	業務職	獣医師	授精師	動 物 看護師	小計	
	男	人 1	人 1	人 5	人 64	人 2	人 66	人 349	人 495	人 73	人 1	人 918	人 991
	女				12		12	121	204	16	5	346	358
	計	1	1	5	76	2	78	470	699	89	6	1, 264	1, 349

(注) 1. 準職員を除く。
2. 人件費を業務勘定で支出している獣医師は業務職数に含む。

イ. 総代・NOSA I 部長・損害評価会委員・損害評価員 (令和5年3月31日現在)

総 代 (定数 210 人)		N O S A I 部長		損害評価会委員						損害評価員
		総括部長数	部長数	委員数	部会 の 委員数					
選挙 区数	総代数				農作	家畜	果樹	畑作	園芸 施設	
区	人	人 (73)	人	人	人	人	人	人	人	
26	210	84	3, 443	36	9	10	4	9	4	799

(注) NOSA I 部長の総括部長数上段の () は、部長兼務人数を示す。